

「人権擁護に関する世論調査」の概要

令和4年11月
内閣府政府広報室

調査対象	全国18歳以上の日本国籍を有する者3,000人 有効回収数1,556人(有効回収率51.9%) (有効回収数の内訳:郵送1,058人、インターネット498人)
調査期間	令和4年8月4日～9月11日
調査方法	郵送法(配布:郵送、回収:郵送又はインターネット回答)
調査目的	人権擁護に関する国民の意識を把握し、今後の施策の参考とする。
調査項目	1 人権擁護全般について 2 個別の人権問題に関する意識について 3 人権問題の解決のための方策について
調査実績	「人権擁護に関する世論調査」 (昭和33年10月、昭和40年10月、昭和46年2月、昭和53年2月、 昭和58年9月、昭和63年7月、平成5年7月、平成9年7月、 平成15年2月、平成19年6月、平成24年8月、平成29年10月)
関係府省庁	法務省
その他	1 新型コロナウイルス感染症の状況に鑑み、調査員と調査対象の方との接触を回避するため、郵送法で実施した。 2 平成29年10月調査までは調査員による個別面接聴取法で実施しているため、郵送法で実施した令和4年8月調査との単純比較は行わない。 また、平成27年度までは、調査対象者の年齢が20歳以上であったが、平成28年度以降は18歳以上の方を調査対象に実施している。 3 図表の数値(%)は、表章単位未満の位で四捨五入しているため、内訳の合計が100にならないこともある。

1 人権擁護全般について

(1) 基本的人権についての周知度

問1. あなたは、基本的人権は侵すことのできない永久の権利として、憲法で保障されていることを知っていますか。(○は1つ)

令和4年8月

- ・知っている
- ・知らない

85.6%

13.2%

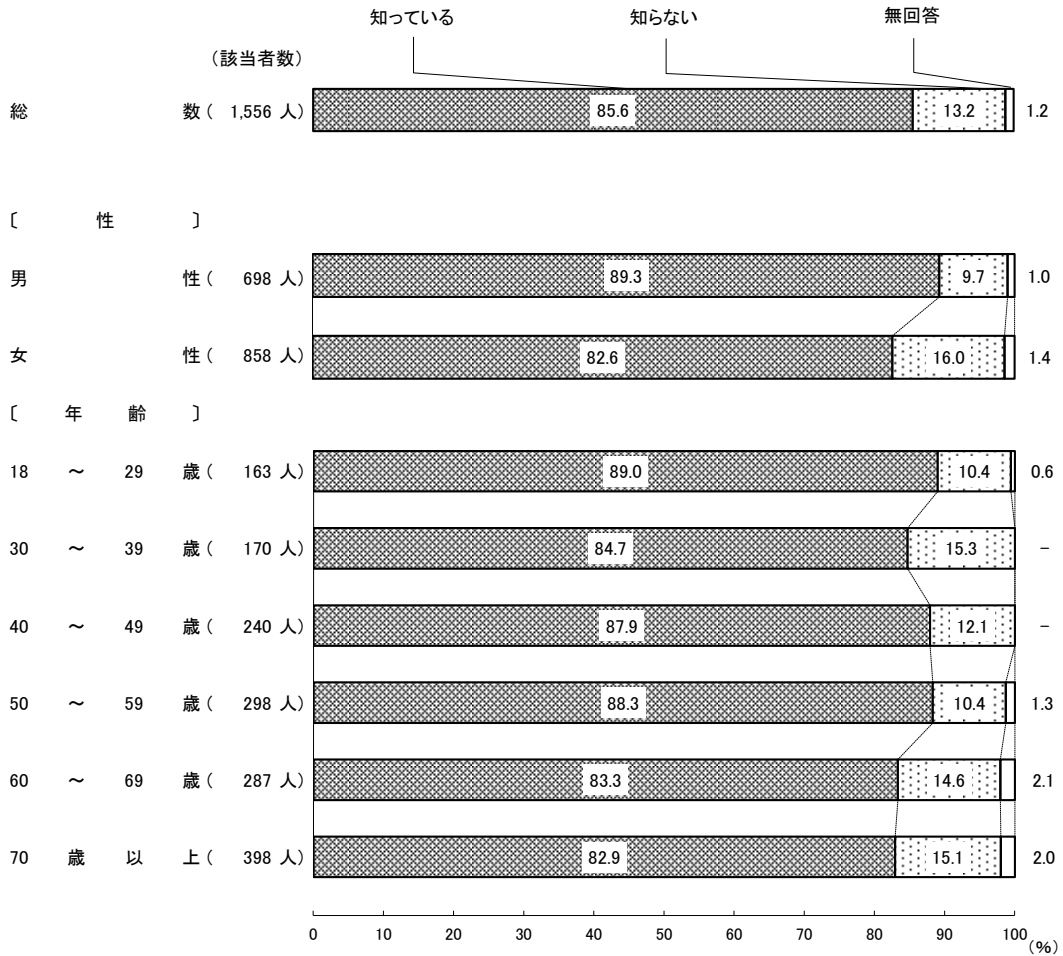


表1 基本的人権についての周知度

	該 当 者 数	知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答
	人	%	%	%
総 〔都市規模〕	1,556	85.6	13.2	1.2
大都市	455	89.0	10.1	0.9
東京都区部	90	95.6	3.3	1.1
政令指定都市	365	87.4	11.8	0.8
中都市	632	85.4	13.3	1.3
小都市	335	81.2	17.9	0.9
町	134	85.8	11.2	3.0
〔性〕				
男	698	89.3	9.7	1.0
女	858	82.6	16.0	1.4
〔年齢〕				
18～29歳	163	89.0	10.4	0.6
30～39歳	170	84.7	15.3	-
40～49歳	240	87.9	12.1	-
50～59歳	298	88.3	10.4	1.3
60～69歳	287	83.3	14.6	2.1
70歳以上	398	82.9	15.1	2.0

表1－参考 基本的人権についての周知度

	該 当 者 数	知 っ て い る	知 ら な い
	人	%	%
昭和63年7月調査	2,320	83.9	16.1
平成5年7月調査	2,274	80.7	19.3
平成9年7月調査	2,148	79.9	20.1
平成15年2月調査	2,059	80.0	20.0
平成19年6月調査	1,766	77.8	22.2
平成24年8月調査	1,864	82.8	17.2
平成29年10月調査 (うち20歳以上)	1,737	81.3	18.7
平成29年10月調査	1,758	81.4	18.6

(注) 平成29年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和4年8月調査との単純比較は行わない。

(2) 人権侵害の推移

問2. 新聞、テレビ、インターネットなどで「人権が侵害された」というニュースが報道されることがありますが、あなたは、ここ5～6年の間に、日本で、人権が侵害されるようなことについて、どのように変わってきたと思いますか。(〇は1つ)

令和4年8月

・少なくなってきた (小計)	21.9%
・少なくなってきた	3.9%
・どちらかといえば少なくなってきた	17.9%
・あまり変わらない	37.5%
・多くなってきた (小計)	38.9%
・どちらかといえば多くなってきた	29.7%
・多くなってきた	9.3%

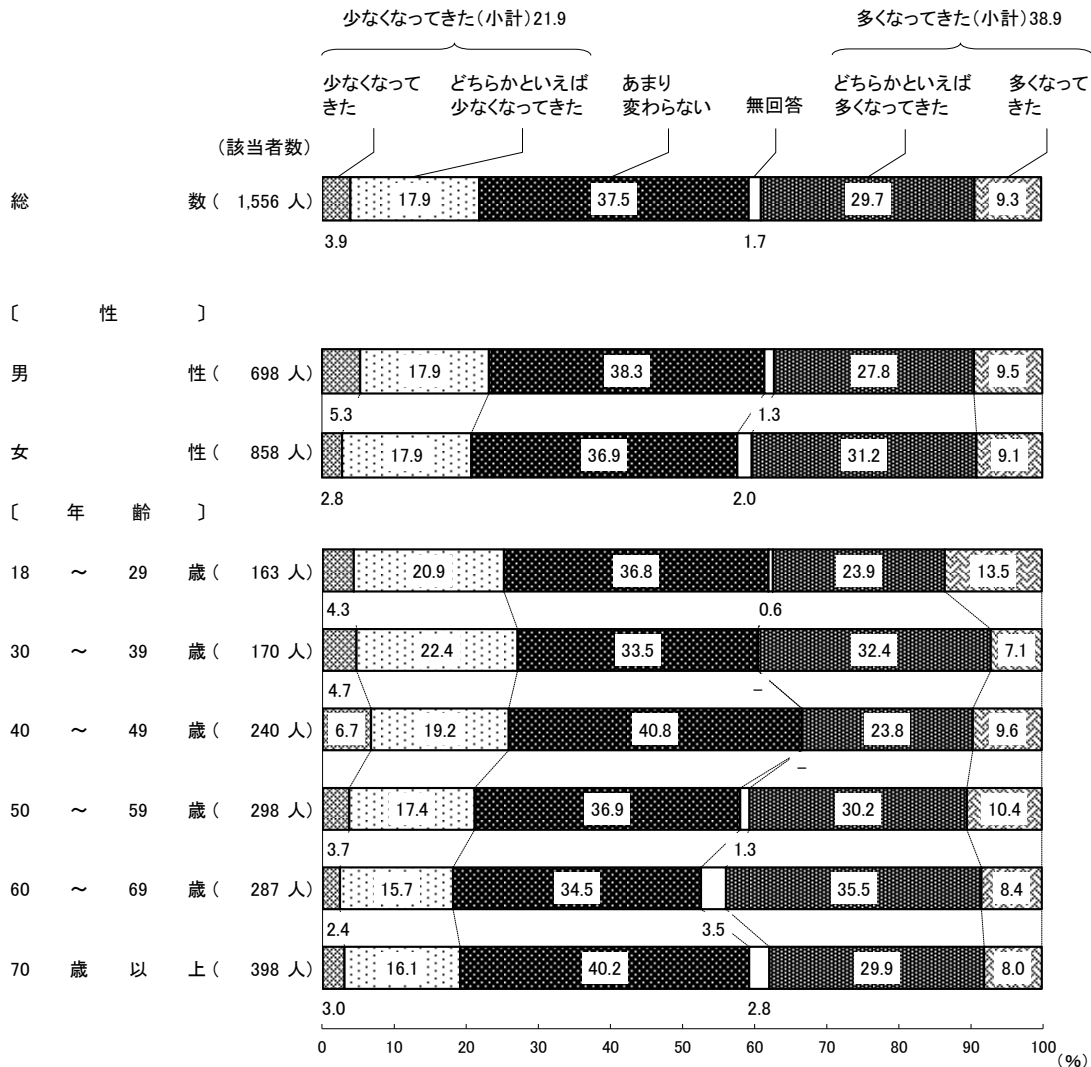


表2 人権侵害の推移

	該 当 者 数	少 な く な っ て き た (小計)	ど ち ら か と い え ば 少 な く な っ て き た		あ ま り 変 わ ら な い	多 く な っ て き た (小計)		ど ち ら か と い え ば 多 く な っ て き た	多 く な っ て き た	無 回 答
			少 な く な っ て き た	ど ち ら か と い え ば 少 な く な っ て き た		多 く な っ て き た	ど ち ら か と い え ば 多 く な っ て き た			
総 〔都 市 規 模〕	1,556	21.9	3.9	17.9	37.5	38.9	29.7	9.3	1.7	
大 都 市	455	24.2	4.8	19.3	36.9	37.4	28.4	9.0	1.5	
東 京 都 区 部	90	15.6	4.4	11.1	46.7	35.6	24.4	11.1	2.2	
政 令 指 定 都 市	365	26.3	4.9	21.4	34.5	37.8	29.3	8.5	1.4	
中 都 市	632	23.1	4.1	19.0	36.2	39.4	30.9	8.5	1.3	
小 都 市	335	18.8	2.7	16.1	40.9	37.9	29.3	8.7	2.4	
町 村	134	15.7	3.0	12.7	37.3	44.8	29.9	14.9	2.2	
〔性〕										
男 性	698	23.2	5.3	17.9	38.3	37.2	27.8	9.5	1.3	
女 性	858	20.7	2.8	17.9	36.9	40.3	31.2	9.1	2.0	
〔年 齢〕										
18 ～ 29 歳	163	25.2	4.3	20.9	36.8	37.4	23.9	13.5	0.6	
30 ～ 39 歳	170	27.1	4.7	22.4	33.5	39.4	32.4	7.1	-	
40 ～ 49 歳	240	25.8	6.7	19.2	40.8	33.3	23.8	9.6	-	
50 ～ 59 歳	298	21.1	3.7	17.4	36.9	40.6	30.2	10.4	1.3	
60 ～ 69 歳	287	18.1	2.4	15.7	34.5	43.9	35.5	8.4	3.5	
70 歳 以 上	398	19.1	3.0	16.1	40.2	37.9	29.9	8.0	2.8	

表 2 - 参考 人権侵害の推移

	該 当 者 数	少 な く な っ て き た	あ ま り 変 わ ら な い	多 く な っ て き た	わ か ら な い
	人	%	%	%	%
昭和 46 年 2 月 調 査	2,496	13.1	30.5	21.6	34.8
昭和 53 年 2 月 調 査	2,406	10.3	35.2	31.5	23.0
昭和 58 年 9 月 調 査	2,339	10.3	41.4	33.4	14.9
昭和 63 年 7 月 調 査	2,320	10.3	40.9	32.4	16.4
平成 5 年 7 月 調 査	2,274	16.0	43.8	30.2	10.0
平成 9 年 7 月 調 査	2,148	9.4	40.3	39.6	10.7
平成 15 年 2 月 調 査	2,059	12.3	39.5	36.2	11.9
平成 19 年 6 月 調 査	1,766	11.0	40.3	42.0	6.7
平成 24 年 8 月 調 査	1,864	12.1	46.5	34.0	7.3
平成 29 年 10 月 調 査 (うち 20 歳 以上)	1,737	14.3	50.7	29.4	5.6
平成 29 年 10 月 調 査	1,758	14.3	50.8	29.4	5.6

(注 1) 昭和53年2月調査までは、「人権がじゅうりんされたとか、人権が侵害されたとかいうことが、新聞、テレビなどで時々報道されていますが、この5～6年の間に、人権が侵害されるようなことは次第に少なくなって来たと思いますか、あまり変わらないと思いますか、それとも次第に多くなって来たと思いますか。」と聞いている。

(注 2) 昭和63年7月調査までは、「新聞やテレビなどで、“人権問題だ”とか“人権が侵害された”というニュースが報道されることがありますが、この5～6年の間に、人権が侵害されるようなことは次第に少なくなって来たと思いますか、あまり変わらないと思いますか、それとも次第に多くなって来たと思いますか。」と聞いている。

(注 3) 平成9年7月調査までは、「新聞やテレビなどで「人権問題」とか「人権が侵害された」というニュースが報道されることがありますが、あなたは、この5～6年の間に、我が国で、人権が侵害されるようなことは次第に少なくなって来たと思いますか、あまり変わらないと思いますか、それとも次第に多くなって来たと思いますか。この中ではどうでしょうか。」と聞いている。

(注 4) 平成29年10月調査までは、「新聞、テレビなどで「人権問題」とか「人権が侵害された」というニュースが報道されることがありますが、あなたは、この5～6年の間に、日本で、人権が侵害されるようなことは、次第に少なくなって来たと思いますか、あまり変わらないと思いますか、それとも次第に多くなって来たと思いますか。この中から1つだけお答えください。」と聞いている。

(注 5) 平成29年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和4年8月調査との単純比較は行わない。

(3) 人権侵害の経験

問3. あなたは、今までに、ご自分の人権が侵害されたと思っただことがありますか。(○は1つ)

- ・ある
- ・ない

令和4年8月
27.8%
71.0%

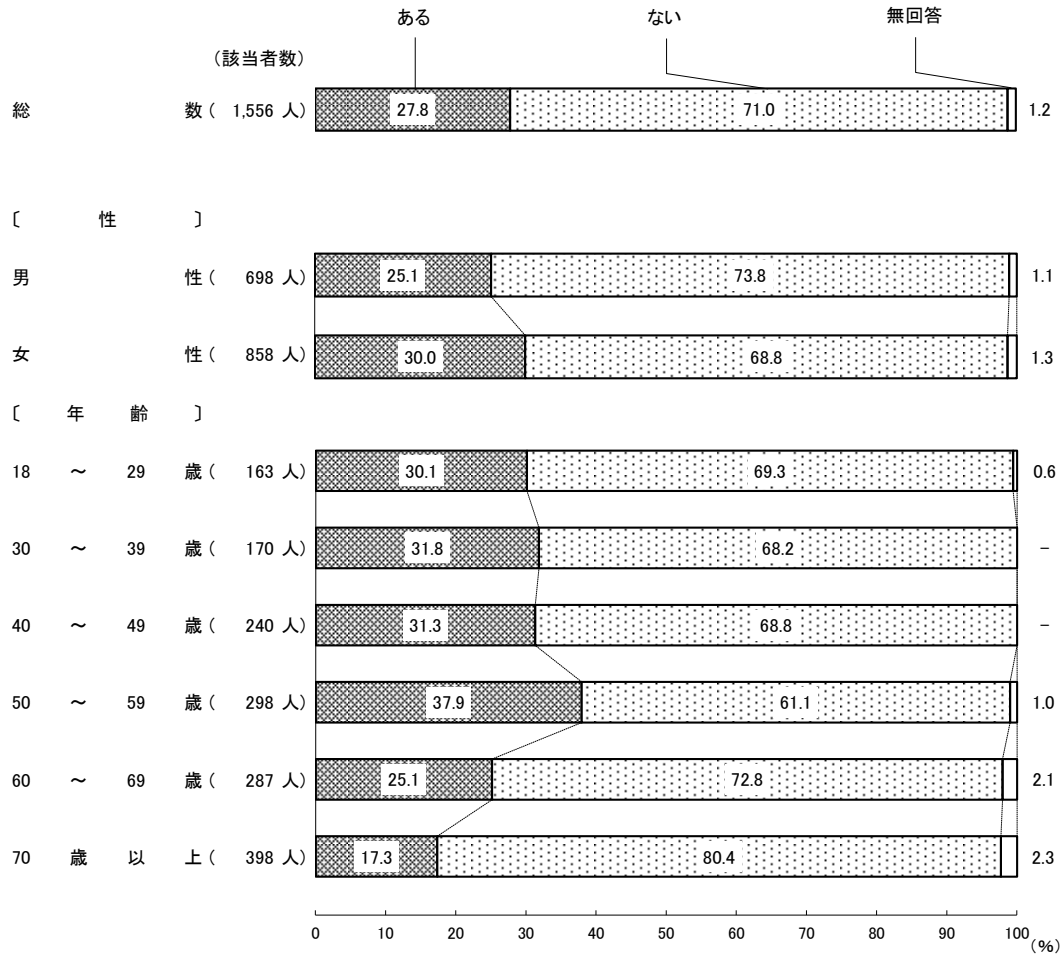


表3 人権侵害の経験

	該 当 者 数	あ る	な い	無 回 答
	人	%	%	%
総 〔都市規模〕	1,556	27.8	71.0	1.2
大 都 市	455	27.5	71.9	0.7
東 京 都 区 部	90	30.0	68.9	1.1
政 令 指 定 都 市	365	26.8	72.6	0.5
中 都 市	632	26.4	72.2	1.4
小 都 市	335	29.0	69.9	1.2
町 村	134	32.1	65.7	2.2
〔性〕				
男 性	698	25.1	73.8	1.1
女 性	858	30.0	68.8	1.3
〔年齢〕				
18 ～ 29 歳	163	30.1	69.3	0.6
30 ～ 39 歳	170	31.8	68.2	-
40 ～ 49 歳	240	31.3	68.8	-
50 ～ 59 歳	298	37.9	61.1	1.0
60 ～ 69 歳	287	25.1	72.8	2.1
70 歳 以 上	398	17.3	80.4	2.3

表3-参考 人権侵害の経験

	該 当 者 数	あ る	な い
	人	%	%
昭 和 33 年 10 月 調 査	2,397	4.8	95.2
昭 和 40 年 10 月 調 査	2,448	7.9	92.1
昭 和 46 年 2 月 調 査	2,496	10.8	89.2
昭 和 53 年 2 月 調 査	2,406	11.2	88.8
昭 和 58 年 9 月 調 査	2,339	12.0	88.0
昭 和 63 年 7 月 調 査	2,320	17.8	82.2
平 成 9 年 7 月 調 査	2,148	12.2	87.8
平 成 15 年 2 月 調 査	2,059	13.9	86.1
平 成 19 年 6 月 調 査	1,766	16.3	83.7
平 成 24 年 8 月 調 査	1,864	16.6	83.4
平 成 29 年 10 月 調 査 (うち20歳以上)	1,737	15.9	84.1
平 成 29 年 10 月 調 査	1,758	15.9	84.1

- (注1) 昭和33年10月調査では、「あなたは、今までに自分の人権が侵害されたというように思ったことがありますか、それとも、そういうことは全然ありませんか。」と聞いている。
- (注2) 昭和53年2月調査までは、「あなたは、今までに、自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか、そういうことは全然ありませんか。」と聞いている。
- (注3) 昭和63年7月調査までは、「あなたは、今までに、ご自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか、そういうことはありませんか。」と聞いている。
- (注4) 平成29年10月調査までは、「あなたは、今までに、ご自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか、それともそういうことはありませんか。」と聞いている。
- (注5) 平成29年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和4年8月調査との単純比較は行わない。

(ア) 人権侵害の内容

(問3で「ある」と答えた者に)

問4. ご自分の人権が侵害されたと思ったのは、どのような場合ですか。(〇はいくつでも)

(上位2項目)

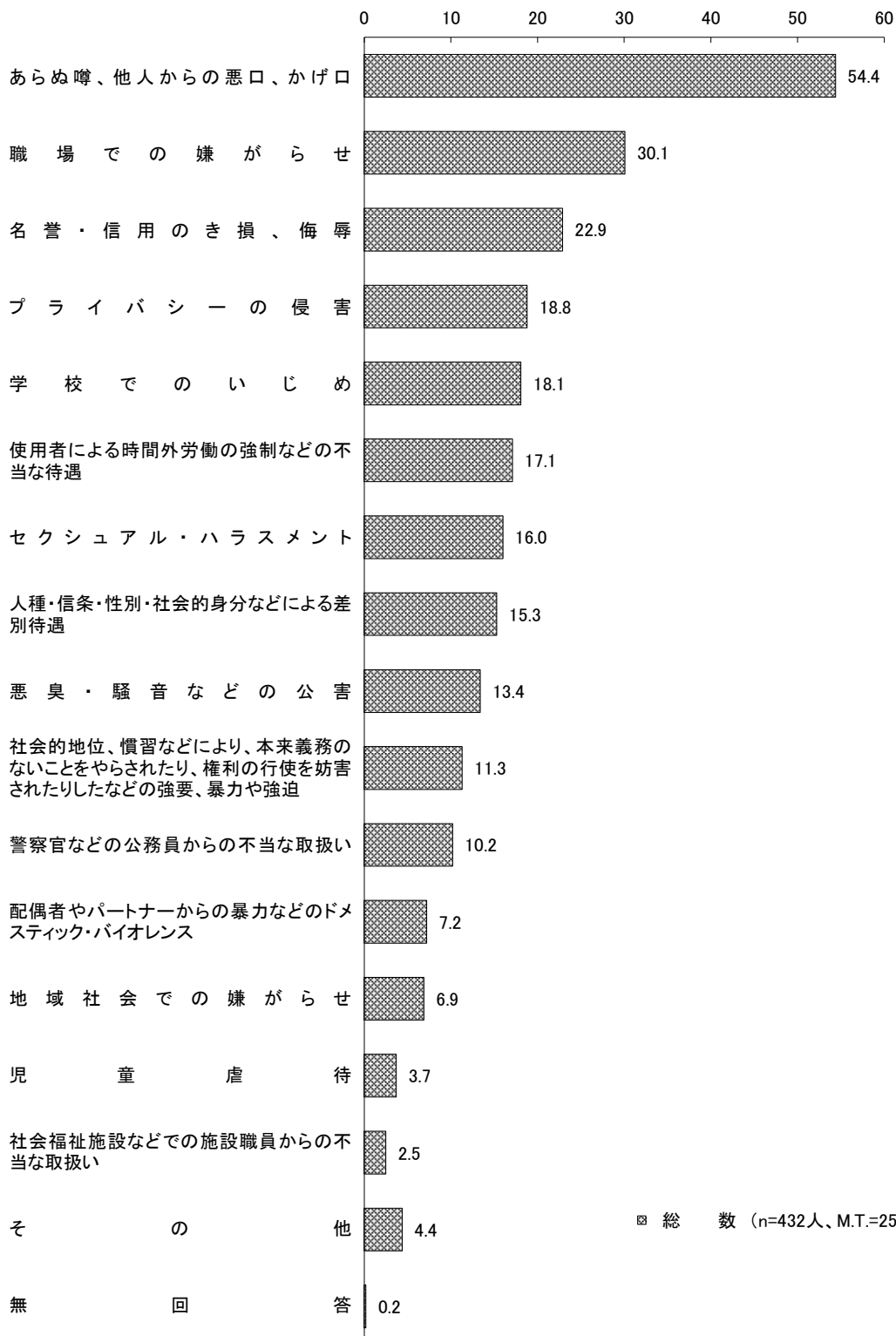
令和4年8月

- ・あられ噂、他人からの悪口、かげ口
- ・職場での嫌がらせ

54.4%

30.1%

(人権が侵害されたと思ったことが「ある」と答えた者に、複数回答)
(%)



総数 (n=432人、M.T.=252.5%)

表4 人権侵害の内容

(人権が侵害されたと考えたことが「ある」と答えた者に、複数回答)

該 当 者 数	学 校 での い じめ	使 用 者 による 待 遇 外 労働 強 制	セ ャク シ ョ ナ ル ・ ハ ラ ス メ ン ト	人 種 による 差 別 性 待 遇 ・ 社 会 的 身 分	悪 臭 ・ 騒 音 などの 公 害	り たり した 権 利 の 侵 害 等 による 強 迫 等	本 社 的 な 義 務 範 疇 外 の 課 金 等	公 務 員 からの 不 当 取 扱 い	レ ン ス 等 の 射 撃 行為 による 傷 害	地 域 社 会 での 嫌 が ら せ	見 童 虐 待	社 会 的 不 正 行為 による 嫌 が ら せ	そ の 他	無 回 答	計 (M.T.)
人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総 数	432	18.1	17.1	16.0	15.3	13.4	11.3	10.2	7.2	6.9	3.7	2.5	4.4	0.2	252.5
大 阪 市	125	19.2	17.6	17.6	19.2	13.6	13.6	7.2	7.2	4.0	4.0	4.0	4.8	-	256.8
東 京 都	27	18.5	29.6	25.9	29.6	25.9	22.2	11.1	3.7	3.7	-	3.7	7.4	-	296.3
政 令 市	98	19.4	14.3	15.3	16.3	10.2	11.2	6.1	8.2	4.1	5.1	4.1	4.1	-	245.9
中 小 市	167	18.6	19.8	16.2	14.4	14.4	12.0	10.8	6.6	7.8	4.2	1.2	6.0	-	253.9
小 町 村	97	15.5	16.5	12.4	15.5	14.4	11.3	15.5	8.2	8.2	3.1	3.1	3.1	1.0	259.8
性 別	43	18.6	7.0	18.6	7.0	7.0	2.3	4.7	7.0	9.3	2.3	2.3	-	-	218.6
男 性	175	14.3	24.6	7.4	9.1	14.9	13.1	13.1	2.9	5.1	4.0	1.7	4.0	-	242.9
女 性	257	20.6	12.1	21.8	19.5	12.5	10.1	8.2	10.1	8.2	3.5	3.1	4.7	0.4	259.1
年 齢	49	36.7	10.2	28.6	26.5	18.4	6.1	10.2	4.1	2.0	10.2	2.0	4.1	-	304.1
18 歳 以下	54	24.1	25.9	20.4	7.4	11.1	9.3	11.1	7.4	5.6	1.9	-	3.7	-	255.6
20 歳 以下	75	17.3	21.3	17.3	17.3	17.3	20.0	14.7	10.7	6.7	4.0	4.0	2.7	1.3	296.0
30 歳 以下	113	19.5	17.7	15.9	19.5	13.3	12.4	8.8	6.2	5.3	2.7	5.3	5.3	-	243.4
40 歳 以下	72	6.9	11.1	9.7	12.5	11.1	11.1	8.3	5.6	5.6	5.6	1.4	5.6	-	226.4
50 歳 以下	69	10.1	15.9	8.7	7.2	10.1	5.8	8.7	8.7	15.9	-	-	4.3	-	208.7

表4-1 参考 人権侵害の内容

(人権が侵害されたと思ったことが「ある」と答えた者に「ある」と答えた者に、複数回答)

調査期間	該当者数	あ ら ぬ 噂 、 他 人 か ら の 悪 口 、 か げ 口	職 場 で の 嫌 が ら せ	名 誉 ・ 信 用 の き 損 、 侮 辱	学 校 で の い じ め	ブ ラ イ バ シ ー の 侵 害	使 用 者 に よ る 時 間 外 労 働 の 強 制 等 の 不 当 な 待 遇	悪 臭 ・ 騒 音 等 の 公 害	警 察 官 等 の 公 務 員 か ら の 不 当 な 取 扱 い	差 別 待 遇 (人 種 ・ 信 宗 ・ 性 別 ・ 社 会 的 身 分 等 に よ る 不 平 等 な 取 扱 い を 受 け た 事 件)	暴 力 強 迫 強 要 (社 会 的 地 位 、 慣 習 、 脅 迫 等 に よ る 不 平 等 な 取 扱 い を 受 け た 事 件)	セ ク シ ュ ア ル ・ ハ ラ ス メ ン ト (性 的 嫌 が ら せ)	地 域 社 会 で の 嫌 が ら せ	ド メ ス チ カ の 暴 力 ・ バ イ オ レ ン ス (配 偶 者 や パ ー ト ナ ー の 暴 力)	社 会 福 祉 施 設 等 で の 施 設 職 員 か ら の 不 当 な 取 扱 い	見 聞 か れ た 事 件	そ の 他	な ん と な い	答 え た 人 数	計 (M.T.)
平成24年8月調査	310	47.4	24.2	18.1	17.7	20.0	14.8	12.3	12.9	19.7	8.7	5.8	6.1	2.6	6.1	1.9	2.3	1.9	222.6	
平成29年10月調査 (うち20歳以上)	276	51.1	26.4	21.4	21.0	19.2	12.7	11.6	10.1	9.4	5.8	5.4	4.3	1.8	3.3	4.7	1.4	1.8	213.4	
平成29年10月調査	279	51.6	26.2	21.1	21.1	19.4	12.5	11.5	10.0	9.3	5.7	5.4	4.3	1.8	3.2	4.7	1.4	1.8	212.9	

(注1) 平成29年10月調査までは、「それは、どのような場合ですか。差し支えなければこの中からいくつかもあげてください。」と聞いている。

(注2) 平成29年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和4年8月調査との単純比較は行わない。

(4) 人権侵害への対応

問5. あなたは、人権を侵害された場合にどのように対応すると思いますか。(〇はいくつでも)

(上位5項目)
令和4年8月

・身近な人に相談する	64.8%
・相手に抗議する	33.1%
・黙って我慢する	26.0%
・民間の相談窓口相談する	18.4%
・弁護士に相談する	17.1%

(複数回答)

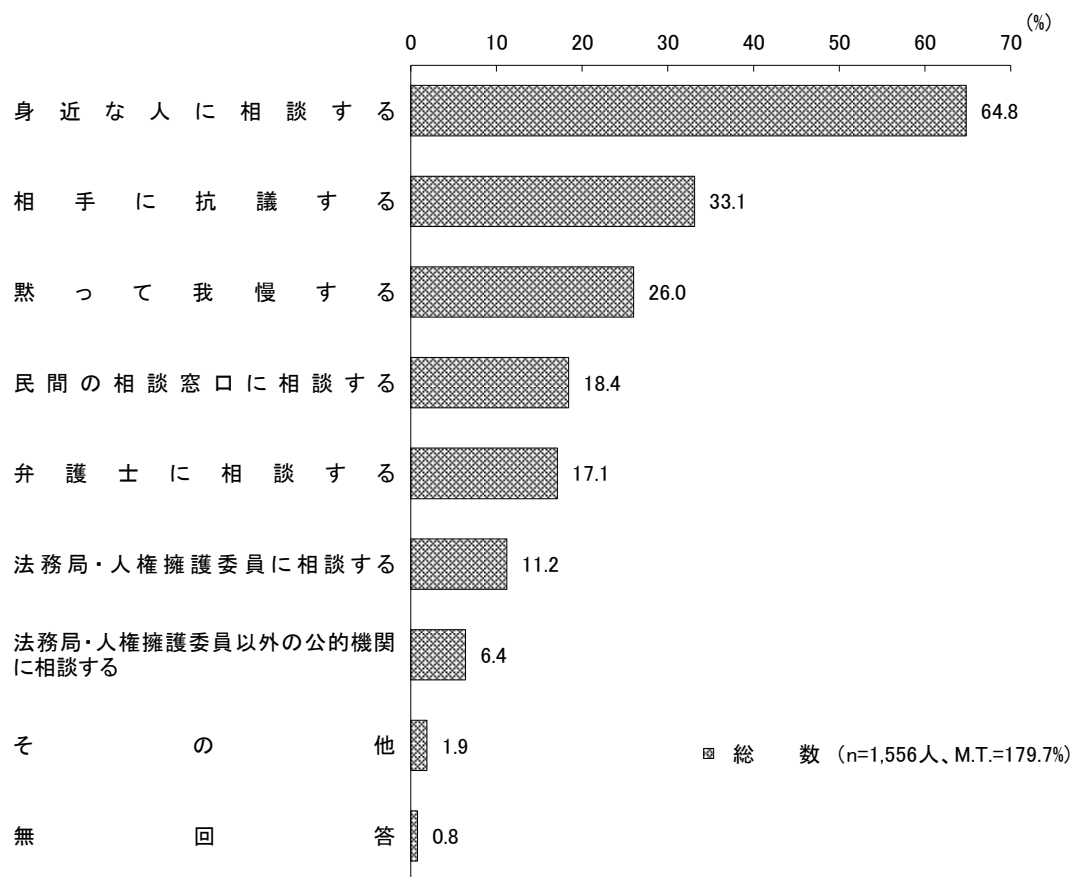


表5 人権侵害への対応

(複数回答)

	該 当 者 数	身 近 な 人 に 相 談 す る	相 手 に 抗 議 す る	黙 っ て 我 慢 す る	民 間 の 相 談 窓 口 に 相 談 す る	弁 護 士 に 相 談 す る	法 務 局 ・ 人 権 擁 護 委 員 に 相 談 す る	法 務 局 ・ 人 権 擁 護 委 員 以 外 の 機 関 に 相 談 す る	そ の 他	無 回 答	計 (M.T.) %
総数	1,556	64.8	33.1	26.0	18.4	17.1	11.2	6.4	1.9	0.8	179.7
〔都市規模〕											
大都市	455	63.7	36.3	26.6	17.8	22.6	11.2	7.3	2.2	0.9	188.6
東京都区部	90	61.1	48.9	24.4	15.6	25.6	13.3	10.0	4.4	1.1	204.4
政令指定都市	365	64.4	33.2	27.1	18.4	21.9	10.7	6.6	1.6	0.8	184.7
中都市	632	64.6	31.6	27.4	19.0	16.3	11.6	6.5	1.6	0.9	179.4
小都市	335	66.9	32.8	20.6	19.7	14.0	12.8	5.7	1.5	0.6	174.6
町	134	64.9	29.9	31.3	14.9	9.7	5.2	4.5	3.0	-	163.4
〔性別〕											
男性	698	52.4	43.1	22.3	14.0	22.3	14.0	8.2	2.0	0.7	179.2
女性	858	74.9	24.9	29.0	22.0	12.8	8.9	4.9	1.7	0.8	180.1
〔年齢〕											
18～29歳	163	76.7	33.7	34.4	7.4	12.9	6.7	4.9	1.8	-	178.5
30～39歳	170	69.4	37.1	34.7	13.5	18.8	3.5	4.1	2.9	0.6	184.7
40～49歳	240	74.6	30.4	34.2	12.5	15.8	9.2	4.6	2.1	-	183.3
50～59歳	298	65.8	35.2	27.2	19.1	16.8	10.1	6.7	1.3	0.3	182.6
60～69歳	287	59.6	33.4	20.9	21.6	20.6	15.7	6.6	2.8	1.4	182.6
70歳以上	398	55.3	30.9	16.8	25.9	16.6	15.1	8.5	1.0	1.5	171.6

表5-参考 人権を侵害されたと思った場合の対応

(自分の人権が侵害されたと思ったことが「ない」と答えた者に)

	該 当 者 数	身 近 な 人 に 相 談 す る	相 手 に 抗 議 す る	法 務 局 や 人 権 擁 護 委 員 に 相 談 す る 人 権	黙 っ て 我 慢 す る	弁 護 士 に 相 談 す る	市 役 所 や 町 役 場 に 相 談 す る	警 察 に 相 談 す る	有 力 者 に 相 談 す る	そ の 他	わ か ら な い
平成9年7月調査	1,887	40.5	20.3	7.9	6.0	5.7	4.9	4.1	1.9	1.1	7.6

(注1) 平成9年7月調査では、「もし、あなたが、ご自分の人権を侵害されたと思った場合、まずどのような対応をしますか。この中から1つだけお答えください。」と単数回答の質問として聞いている。

(注2) 平成9年7月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和4年8月調査との単純比較は行わない。

2 個別の人権問題に関する意識について

(1) 人権問題に対する関心

問6. あなたが、日本における人権問題について、関心があるのはどのようなことですか。
(〇はいくつでも)

(上位4項目)
令和4年8月

- ・ インターネット上の誹謗中傷などの人権侵害 53.0%
- ・ 障害者 50.8%
- ・ 子ども 43.1%
- ・ 女性 42.5%

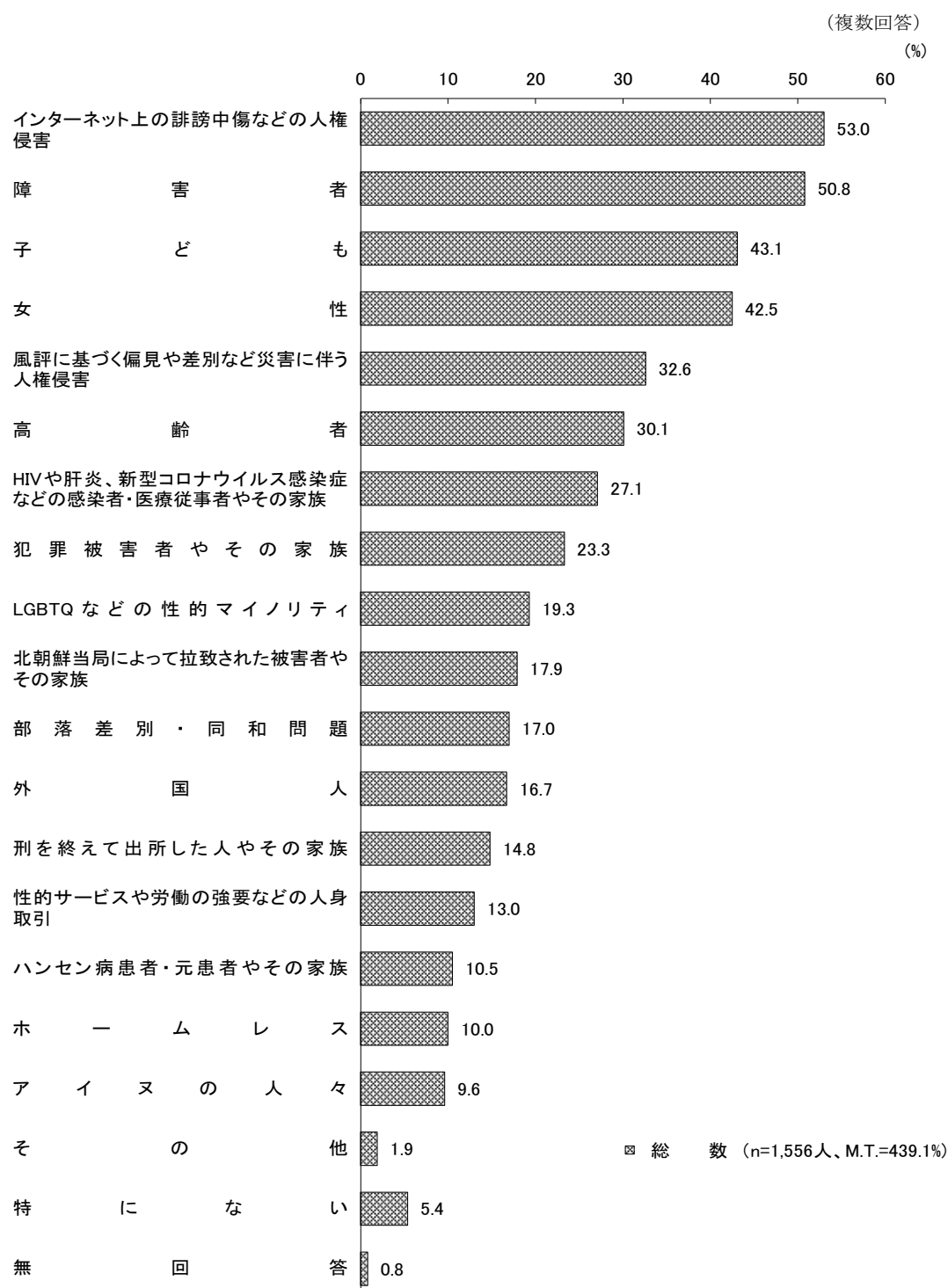


表6 人権問題に対する関心

		該当者数	人権侵害インターネット上の誹謗中傷などの被害者	子ども	女性	風評や人権に基づく偏見や差別など災害に伴う被害者	高齢者	感染症の家族や感染者、医療従事者やその家族	犯罪被害者やその家族	LGBTQなどの性的マイノリティ	北朝鮮やその家族によって拉致された被害者	部落差別・同和問題	外国人	刑を終えて出所した人やその家族	身取的引サースや労働の強要などの人	ハンセン病患者、元患者やその家族	ホームレス	アイヌの人々	その他の	特にな	無回答	計(M.T.)
		人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
総数		1,556	53.0	43.1	42.5	32.6	30.1	27.1	23.3	19.3	17.9	17.0	16.7	14.8	13.0	10.5	10.0	9.6	1.9	5.4	0.8	439.1
大都市圏		455	55.2	45.1	49.9	34.5	29.9	27.9	27.9	24.0	18.9	17.4	21.8	16.3	15.6	12.1	10.3	13.0	2.2	3.7	1.1	477.4
東京都		90	56.7	45.6	53.3	37.8	28.9	31.1	30.0	30.0	21.1	17.8	18.9	16.7	17.8	13.3	14.4	15.6	3.3	3.3	1.1	500.0
政令都市		365	54.8	44.9	49.0	33.7	30.1	27.1	27.4	22.5	18.4	17.3	22.5	16.2	15.1	11.8	9.3	12.3	1.9	3.8	1.1	471.8
中核都市		632	55.1	42.4	40.2	32.6	29.9	26.3	20.4	19.3	16.8	17.1	15.3	13.6	12.3	8.5	9.5	7.6	1.9	5.9	0.6	424.1
小都市		335	49.0	42.4	38.5	29.9	31.0	27.2	23.6	13.7	18.5	17.0	14.3	15.2	11.3	11.0	10.1	8.4	1.2	6.0	0.9	422.7
町村		134	45.5	41.0	38.1	32.8	29.9	27.6	20.9	17.2	17.9	14.9	11.9	14.2	11.2	12.7	10.4	10.4	2.2	7.5	-	420.9
男性		698	51.3	34.8	28.8	36.5	26.4	23.9	23.4	17.0	17.0	18.8	17.2	13.5	12.2	9.5	10.0	8.5	1.6	6.3	0.7	406.7
女性		858	54.3	49.8	53.6	29.4	33.2	29.6	23.3	21.1	18.5	15.5	16.3	15.9	13.6	11.3	9.9	10.5	2.1	4.7	0.8	465.4
20～29歳		163	55.8	46.6	64.4	23.3	17.8	20.2	27.0	44.8	8.6	17.2	30.1	14.7	14.1	8.6	9.8	11.0	1.8	6.7	-	471.8
30～39歳		170	50.6	51.2	48.8	21.2	15.3	26.5	18.8	26.5	8.2	14.7	19.4	12.9	11.8	6.5	5.3	7.1	2.4	9.4	1.2	404.7
40～49歳		240	58.8	51.3	46.3	32.5	24.6	22.5	27.1	24.2	9.2	14.6	15.4	12.5	14.6	7.1	7.9	7.1	2.5	1.7	-	430.0
50～59歳		288	60.1	43.3	45.6	39.6	27.9	31.5	27.5	21.5	17.1	17.8	16.4	15.1	16.1	13.8	11.4	11.7	2.3	3.7	0.7	472.8
60～69歳		287	59.9	42.2	40.8	40.8	33.4	29.3	24.4	14.3	21.3	16.4	17.4	16.4	11.8	13.9	9.8	11.1	1.7	3.8	1.0	465.2
70歳以上		398	38.9	33.7	27.4	30.2	44.2	27.9	17.6	4.8	29.1	19.1	10.6	15.6	10.6	10.1	12.3	8.8	1.0	7.8	1.3	401.8

表6-1 参考 人権課題に対する関心

	該当者数	障害者	インターネットによる人権侵害	高齢者	子ども	女性	東日本大震災に伴う人権問題	北朝鮮当局によって拉致された被害者等	犯罪被害者等	性同一性障害者(生物学的な性と性自認(注1)が一致しない者)	外国人	性的指向(異性愛、同性愛、両性愛)	刑を終えて出所した人	部落差別等の同和問題(注2)	ホムレ・ス	ハンセン病患者・回復者(注3)	HIV感染者等	たばこ・飲酒・喫煙の制限等を目的とした人権侵害	アジアの人々	その他	特にな	計(M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
平成15年2月調査	2,059	44.6	27.7	35.2	30.8	25.9	※	※	27.0	※	14.3	※	12.9	16.2	※	16.3	20.5	※	5.4	0.8	11.8	289.4
平成19年6月調査	1,766	44.1	32.7	40.5	35.0	25.0	※	31.5	24.1	10.4	12.5	9.2	14.9	15.0	16.8	17.0	18.9	12.5	6.2	0.5	8.6	375.2
平成24年8月調査	1,864	39.4	36.0	34.8	38.1	26.9	28.4	26.5	19.3	9.6	10.7	9.2	15.8	13.4	12.4	13.4	14.1	10.2	5.7	0.4	8.6	372.9
平成29年10月調査(うち20歳以上)	1,737	51.1	43.1	36.7	33.6	30.6	29.0	26.3	16.9	15.5	15.1	14.7	14.6	14.1	11.7	11.3	10.8	10.3	6.7	0.2	7.6	399.8
平成29年10月調査	1,758	51.1	43.2	36.7	33.7	30.6	28.8	26.2	16.9	15.5	15.0	15.0	14.6	14.0	11.8	11.2	10.8	10.5	6.7	0.2	7.6	400.1

(注1) 平成24年8月調査までは、「性同一性障害者(生物学的な性と性の自己意識(性自認)が一致しない者)」となっている。

(注2) 平成24年8月調査までは、「同和問題」となっている。

(注3) 平成19年6月調査までは、「ハンセン病患者・元患者等」となっている。

(注4) 平成29年10月調査までは、「日本における人権課題について、あなたの関心があるものはどれですか。この中からいくつかあげてください。」と聞いている。

(注5) 平成29年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和4年8月調査との単純比較は行わない。

(2) 女性に関する人権問題

問7. あなたが、女性に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

(上位4項目)
令和4年8月

- ・「家事は女性」など男女の固定的な役割分担意識に基づく差別的取扱いを受けること 47.0%
- ・セクシュアル・ハラスメント 42.0%
- ・女性が管理職になりにくいなど職場において差別待遇を受けること 39.0%
- ・配偶者やパートナーからの暴力などのドメスティック・バイオレンス 31.6%
- ・特にない 18.0%

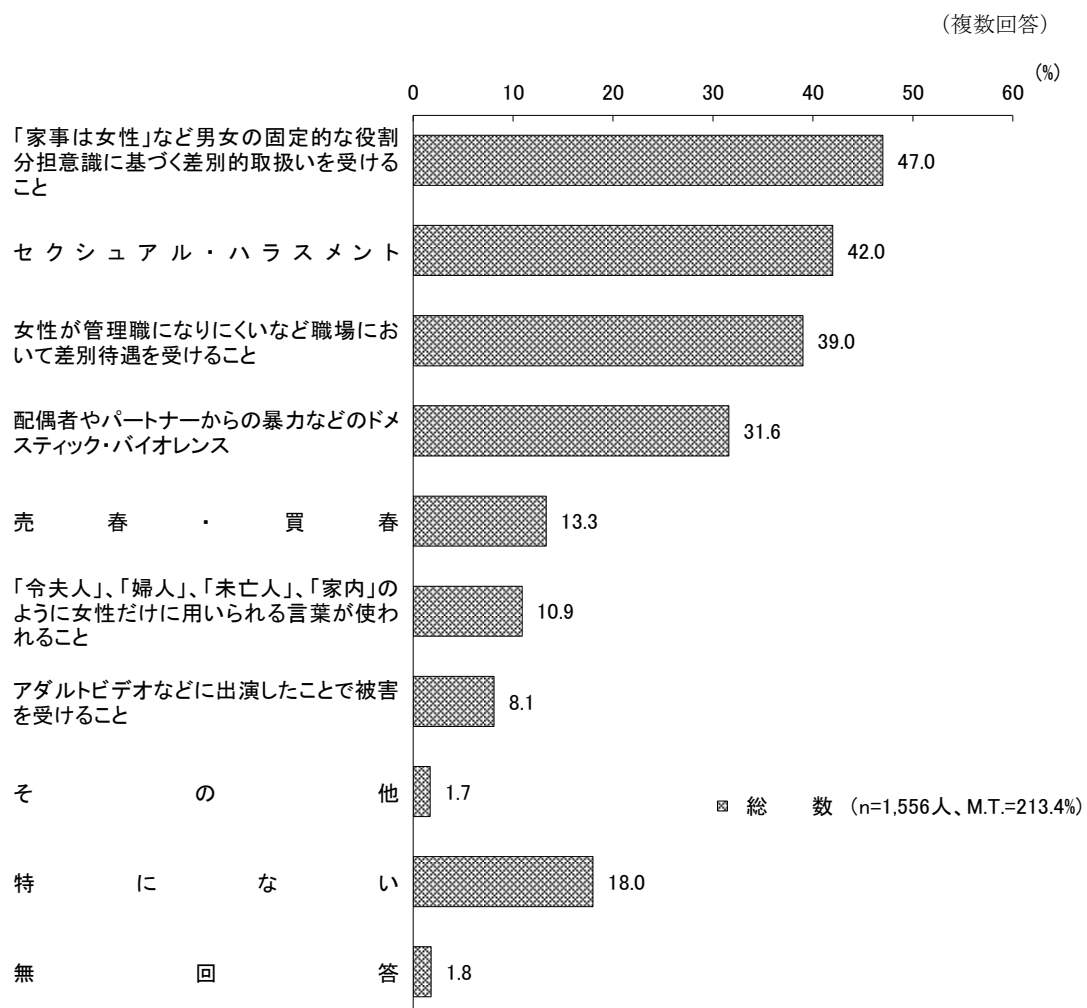


表7 女性に関する人権問題

(複数回答)

	該 当 者 数	役 割 分 担 意 識 に 基 づく 差 別 的 取 扱 い な い こ と	「 家 事 は 女 性 」 な ど 男 女 の 固 定 的 な 取 扱 い を 受 け る こ と	セ ク シ ュ ア ル ・ ハ ラ ス メ ン ト	女 性 が 管 理 職 に な り に く い な ど 職 場 に お いて 差 別 待 遇 を 受 け る こ と	配 偶 者 や パ ー ト ナ ー か ら の 暴 力 な ど の ド メ ス テ ィ ッ ク ・ バ イ オ レ ン ス	売 春 ・ 買 春	用 い ら れ る 言 葉 が 使 わ れ る こ と	「 令 夫 人 」 、 「 家 内 」 の よ う に 女 性 だ け に	ア ダ ル ト ビ デ オ な ど に 出 演 し た こ と で 被 害 を 受 け る こ と	そ の 他	特 に な い	無 回 答	計 (M. T.)
総 〔 都 市 規 模 〕	1,556	47.0	42.0	39.0	31.6	13.3	10.9	8.1	1.7	18.0	1.8	213.4		
大 都 市 部 区	455	51.6	46.4	45.9	32.1	17.4	12.1	11.2	2.2	15.8	2.0	236.7		
東 京 都 区	90	54.4	47.8	53.3	34.4	17.8	12.2	8.9	2.2	12.2	1.1	244.4		
政 令 指 定 都 市	365	51.0	46.0	44.1	31.5	17.3	12.1	11.8	2.2	16.7	2.2	234.8		
中 都 市	632	45.3	42.9	36.9	30.4	11.7	11.4	6.8	1.4	17.7	1.6	206.0		
小 都 市	335	45.1	38.2	36.4	33.7	10.7	9.9	6.6	1.5	20.6	2.1	204.8		
町 村	134	44.0	32.8	32.1	30.6	13.4	6.7	7.5	1.5	20.1	1.5	190.3		
〔 性 〕														
男 性	698	36.4	42.1	34.7	29.1	13.6	7.7	9.0	0.7	21.1	1.7	196.1		
女 性	858	55.6	42.0	42.5	33.7	13.1	13.4	7.3	2.4	15.5	1.9	227.4		
〔 年 齢 〕														
18 ～ 29 歳	163	58.3	60.7	41.1	34.4	14.7	8.6	8.6	1.8	12.3	-	240.5		
30 ～ 39 歳	170	46.5	45.9	37.1	35.3	13.5	8.2	9.4	1.8	20.0	0.6	218.2		
40 ～ 49 歳	240	52.1	45.4	35.8	32.5	13.3	7.1	7.5	1.7	15.0	0.8	211.3		
50 ～ 59 歳	298	49.7	48.3	39.9	32.9	16.4	11.1	12.1	2.7	17.4	1.0	231.5		
60 ～ 69 歳	287	47.0	42.2	39.0	32.1	11.8	11.1	7.7	1.7	17.8	1.4	211.8		
70 歳 以 上	398	37.4	25.9	40.2	27.1	11.3	14.8	5.0	0.8	21.9	4.5	188.9		

表7-参考 女性に関する人権問題

(複数回答)

	該 当 者 数	職 場 に お いて 差 別 待 遇 (女 性 が 管 理 職 に な り に く い 、 マ タ ニ テ ィ ・ ハ ラ ス メ ン ト な ど の 妊 娠 、 出 産 等 を 理 由 と す る 不 利 益 取 扱 い 等)を 受 け る こ と (注 1)	セ ク シ ュ ア ル ・ ハ ラ ス メ ン ト (性 的 嫌 が ら せ)	ド メ ス テ ィ ッ ク ・ バ イ オ レ ン ス (配 偶 者 や パ ー ト ナ ー か ら の 暴 力)	男 女 の 固 定 的 な 役 割 分 担 意 識 (「 家 事 は 女 性 」 等)に 基 づく 差 別 的 取 扱 い を 受 け る こ と	売 春 ・ 買 春	ア ダ ル ト ビ デ オ 等 へ の 出 演 強 要	女 性 だ け に 用 い ら れ る 言 葉 が 使 わ れ る こ と	「 令 夫 人 」 、 「 家 内 」 の よ う に	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	計 (M. T.)
平 成 24 年 8 月 調 査	1,864	39.8	42.7	35.3	24.2	16.4	※	8.4	0.3	13.7	6.8	187.6	
平 成 29 年 10 月 調 査 (う ち 20 歳 以 上)	1,737	50.6	42.8	35.6	33.2	19.1	15.4	10.0	0.5	11.5	5.5	224.2	
平 成 29 年 10 月 調 査	1,758	50.5	42.9	35.6	33.3	19.2	15.5	10.0	0.5	11.4	5.5	224.4	

(注1) 平成24年8月調査では、「職場において差別待遇(女性が管理職になりにくい等)を受けること」となっている。

(注2) 平成29年10月調査までは、「あなたは、女性に関し、現在、どのような人権問題が起きていますか。

この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。

(注3) 平成29年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和4年8月調査との単純比較は行わない。

(3) 子どもに関する人権問題

問8. あなたが、子どもに関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

(上位5項目)
令和4年8月

- ・いじめを受けること 65.2%
- ・いじめ、体罰や虐待について、周りの人が気がついていないのに何もしないこと 56.0%
- ・虐待を受けること 53.9%
- ・体罰を受けること 34.8%
- ・学校や就職先の選択などに関する子どもの意見について、大人がその意見を無視すること 31.4%
- ・特にない 12.0%

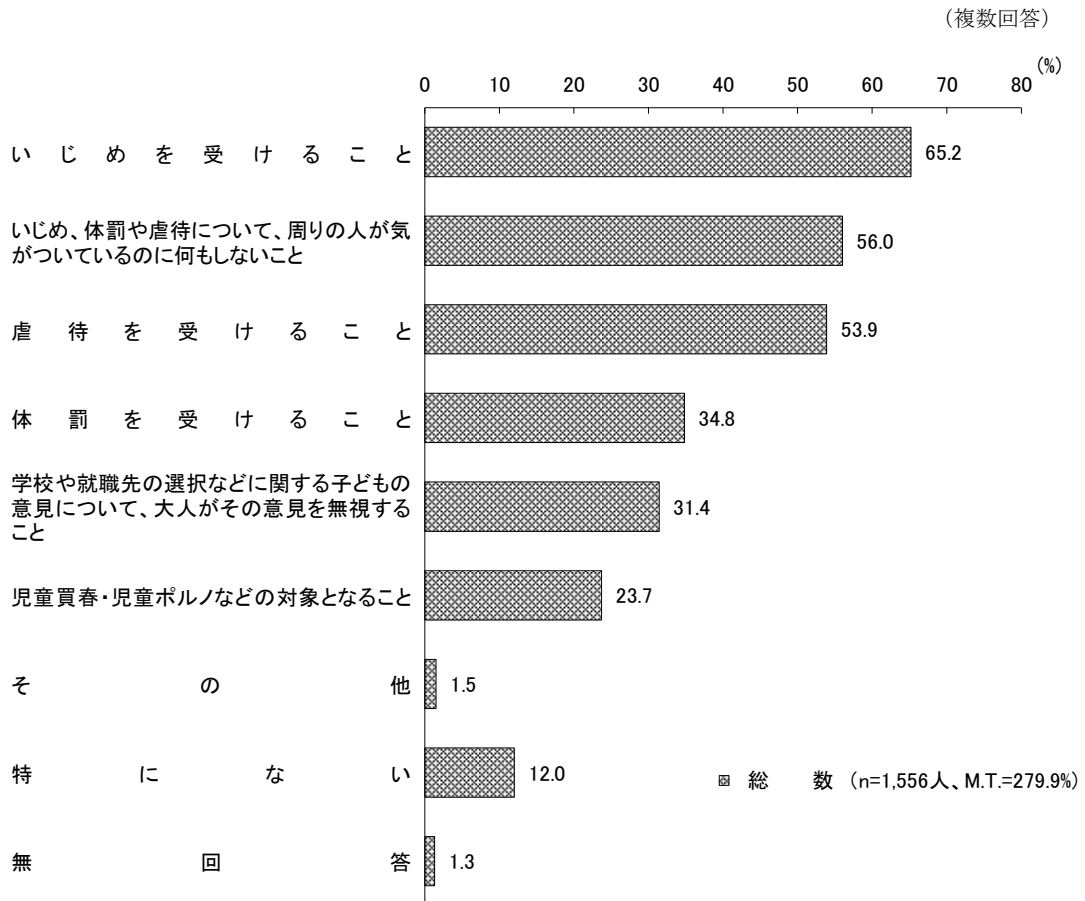


表8 子どもに関する人権問題

(複数回答)

	該 当 者 数	い じ め を 受 け る こ と	し り じ め の 人 が 気 が つ い て い る の に 、 何 も 周	虐 待 を 受 け る こ と	体 罰 を 受 け る こ と	学 校 や 就 職 先 の 選 択 な ど に 関 す る こ と	そ の 他	特 に な い	無 回 答	計 (M.T.)	
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
総 〔都市規模〕	1,556	65.2	56.0	53.9	34.8	31.4	23.7	1.5	12.0	1.3	279.9
大 都 市	455	66.4	59.8	57.8	41.5	38.2	30.3	0.9	9.7	1.1	305.7
東 京 都 区 部	90	67.8	65.6	64.4	44.4	42.2	37.8	-	4.4	1.1	327.8
政 令 指 定 都 市	365	66.0	58.4	56.2	40.8	37.3	28.5	1.1	11.0	1.1	300.3
中 都 市	632	66.1	55.7	53.6	33.5	30.7	18.4	1.1	11.2	1.7	272.2
小 都 市	335	61.8	51.3	50.7	28.7	26.0	23.3	1.8	16.4	1.5	261.5
町 村	134	64.9	56.7	50.0	33.6	24.6	27.6	5.2	12.7	-	275.4
〔性〕											
男 性	698	61.6	51.3	50.9	31.4	26.5	19.9	1.1	12.8	1.1	256.6
女 性	858	68.1	59.9	56.4	37.6	35.3	26.8	1.9	11.4	1.5	299.0
〔年齢〕											
18 ～ 29 歳	163	73.0	68.1	61.3	42.9	44.8	26.4	1.2	5.5	0.6	323.9
30 ～ 39 歳	170	69.4	55.9	56.5	45.9	44.1	25.9	2.4	9.4	0.6	310.0
40 ～ 49 歳	240	72.1	60.0	63.3	39.2	37.5	25.8	1.3	10.0	0.4	309.6
50 ～ 59 歳	298	69.1	55.0	57.0	31.2	33.2	27.9	2.0	8.4	0.3	284.2
60 ～ 69 歳	287	64.5	53.7	53.7	32.8	24.0	20.9	2.4	15.3	2.1	269.3
70 歳 以 上	398	53.5	51.3	42.0	28.4	20.6	19.3	0.5	17.3	2.8	235.7

表8-参考 子どもに関する人権問題

(複数回答)

	該 当 者 数	い じ め を 受 け る こ と	虐 待 を 受 け る こ と	見 い じ め 、 体 罰 や 虐 待 を 見 て 見 ぬ ふ り を す る こ と	体 罰 を 受 け る こ と	学 校 や 就 職 先 の 選 択 等 の こ と	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	計 (M.T.)	
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
平 成 24 年 8 月 調 査	1,864	76.2	61.0	55.8	24.8	31.9	28.4	0.3	3.6	1.9	284.0
平 成 29 年 10 月 調 査 (う ち 20 歳 以 上)	1,737	66.9	62.5	52.7	30.9	28.2	28.2	0.5	3.8	2.1	275.8
平 成 29 年 10 月 調 査	1,758	66.9	62.6	52.6	31.1	28.3	28.2	0.5	3.8	2.1	276.1

(注1) 平成29年10月調査までは、「あなたは、子どもに関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。

(注2) 平成29年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和4年8月調査との単純比較は行わない。

(4) 高齢者に関する人権問題

問9. あなたが、高齢者に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

(上位5項目)
令和4年8月

- ・ 悪徳商法、特殊詐欺の被害が多いこと 44.7%
- ・ 病院での看護や介護施設において劣悪な処遇や虐待を受けること 33.6%
- ・ 高齢者が邪魔者扱いされること 31.7%
- ・ 働く能力を発揮する機会が少ないこと 28.4%
- ・ 経済的に自立が困難なこと 27.9%

- ・ 特にない 13.5%

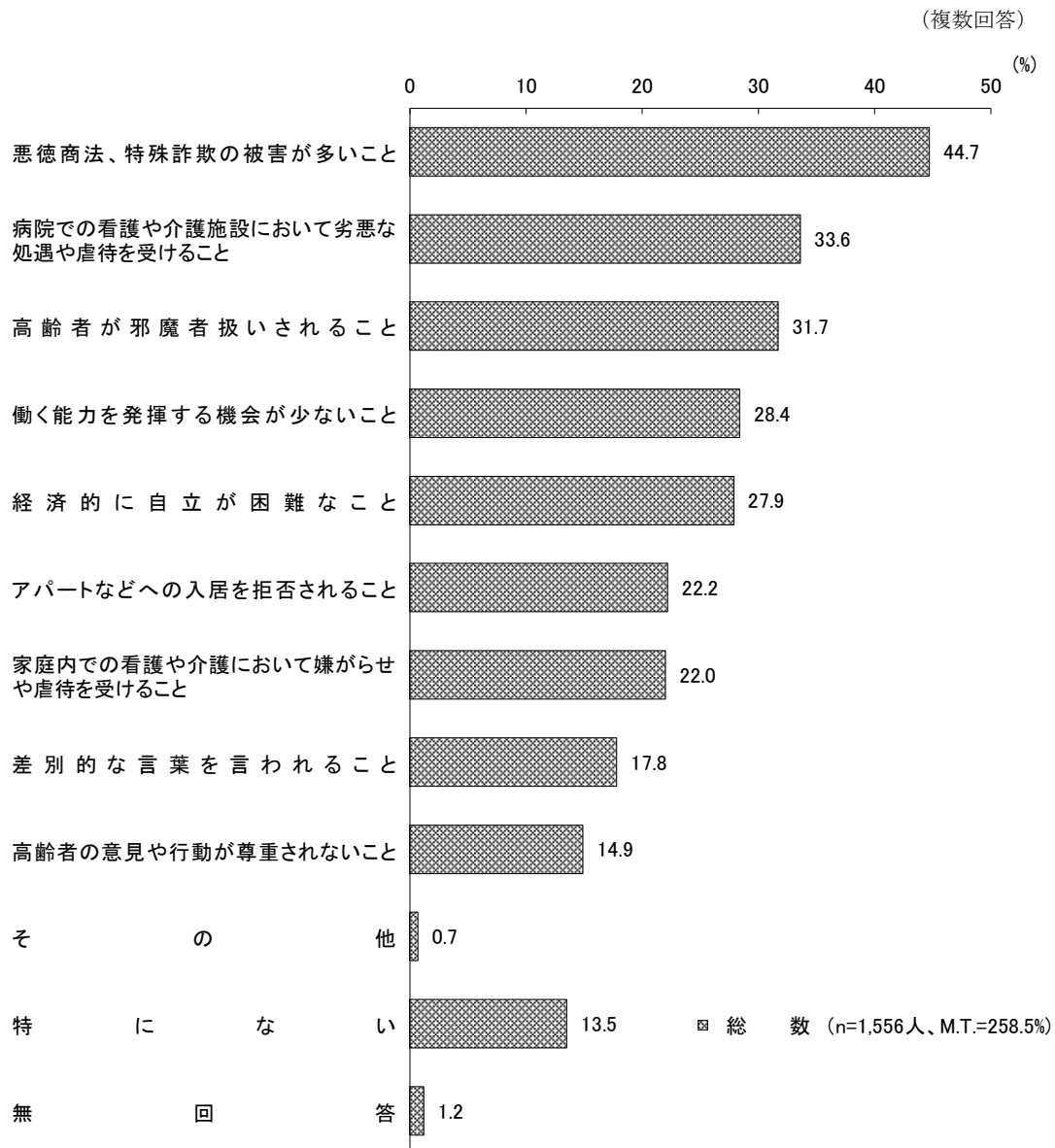


表9 高齢者に関する人権問題

(複数回答)

	該 当 者 数	悪徳商法、 特殊詐欺の被害が多い こと	病院での看護や介護施設において 劣悪な処遇や虐待を受けること	高齢者が邪魔者扱いされること	働く能力を発揮する機会が少ない こと	経済的に自立が困難なこと	アパートなどへの入居を拒否され ること	家庭内での看護や介護において嫌 がらせや虐待を受けること	差別的な言葉を言われること	高齢者の意見や行動が尊重されな いこと	そ の 他	特 に な い	無 回 答	計 (M.T.)
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数 〔都市規模〕	1,556	44.7	33.6	31.7	28.4	27.9	22.2	22.0	17.8	14.9	0.7	13.5	1.2	258.5
大都市	455	44.2	38.0	34.3	31.6	30.1	26.4	25.9	18.0	14.7	1.3	12.3	1.5	278.5
東京都区市部	90	34.4	41.1	41.1	34.4	32.2	35.6	27.8	25.6	16.7	-	10.0	1.1	300.0
政令指定都市	365	46.6	37.3	32.6	31.0	29.6	24.1	25.5	16.2	14.2	1.6	12.9	1.6	273.2
中都市	632	45.6	33.9	31.5	29.1	25.8	22.5	21.8	17.6	14.6	0.5	12.3	1.3	256.3
小都市	335	43.6	28.7	29.0	23.6	29.6	16.7	17.9	18.5	15.2	0.6	16.7	0.9	240.9
町	134	44.8	29.9	30.6	26.1	26.1	20.1	20.1	16.4	16.4	-	14.9	-	245.5
〔性別〕														
男性	698	41.0	26.5	28.9	28.2	26.9	18.9	18.2	16.3	12.6	0.7	15.9	1.0	235.2
女性	858	47.7	39.4	33.9	28.6	28.7	24.8	25.2	19.0	16.8	0.7	11.5	1.3	277.5
〔年齢〕														
18～29歳	163	38.7	38.7	33.1	22.1	15.3	12.9	33.7	25.8	13.5	-	16.6	-	250.3
30～39歳	170	33.5	37.6	31.8	24.7	22.4	20.0	28.2	13.5	10.0	1.8	17.6	0.6	241.8
40～49歳	240	46.7	43.3	31.7	33.8	30.8	23.8	26.3	17.9	12.1	-	12.9	0.4	279.6
50～59歳	298	50.7	37.2	27.5	27.9	31.5	29.2	23.8	13.8	13.4	0.3	10.4	1.0	266.8
60～69歳	287	44.9	34.5	34.1	34.5	33.1	26.1	17.1	20.2	16.7	1.0	10.5	1.0	273.9
70歳以上	398	46.0	20.6	32.4	25.4	27.1	17.8	14.3	17.6	19.1	1.0	15.3	2.5	239.2

表9-参考 高齢者に関する人権問題

(複数回答)

	該 当 者 数	悪徳商法、 特殊詐欺の被害 が多いこと(注1)	病院での看護や介護施設に おいて劣悪な処遇や虐待を 受けること	経済的に自立が困難なこと	働く能力を発揮する機会が 少ないこと	家庭内での看護や介護にお いて嫌がらせや虐待を受け ること	高齢者が邪魔者扱いされ、 つまはじきにされること	アパート等への入居を拒否 されること	高齢者の意見や行動が尊重 されないこと	差別的な言動をされること	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	計 (M.T.)
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成24年8月調査	1,864	50.6	30.0	40.6	39.3	24.6	31.0	15.7	18.2	11.9	0.3	8.1	2.3	272.6
平成29年10月調査 (うち20歳以上)	1,737	55.2	38.7	37.8	32.8	29.3	28.8	19.2	18.0	13.2	0.3	5.7	2.5	281.5
平成29年10月調査	1,758	55.0	38.7	37.8	32.7	29.5	29.2	19.2	18.0	13.3	0.3	5.6	2.4	281.8

(注1) 平成24年8月調査では、「悪徳商法の被害が多いこと」となっている。

(注2) 平成29年10月調査までは、「あなたは、高齢者に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。この中からいくつかもあげてください。」と聞いている。

(注3) 平成29年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和4年8月調査との単純比較は行わない。

(5) 障害者に関する人権問題

問 10. あなたが、障害者に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

(上位4項目)
令和4年8月

- ・ 職場、学校などで嫌がらせやいじめを受けること 43.3%
- ・ じろじろ見られたり、避けられたりすること 40.7%
- ・ 差別的な言葉を言われること 38.9%
- ・ 就職・職場で不利な扱いを受けること 38.2%

- ・ 特にない 18.4%

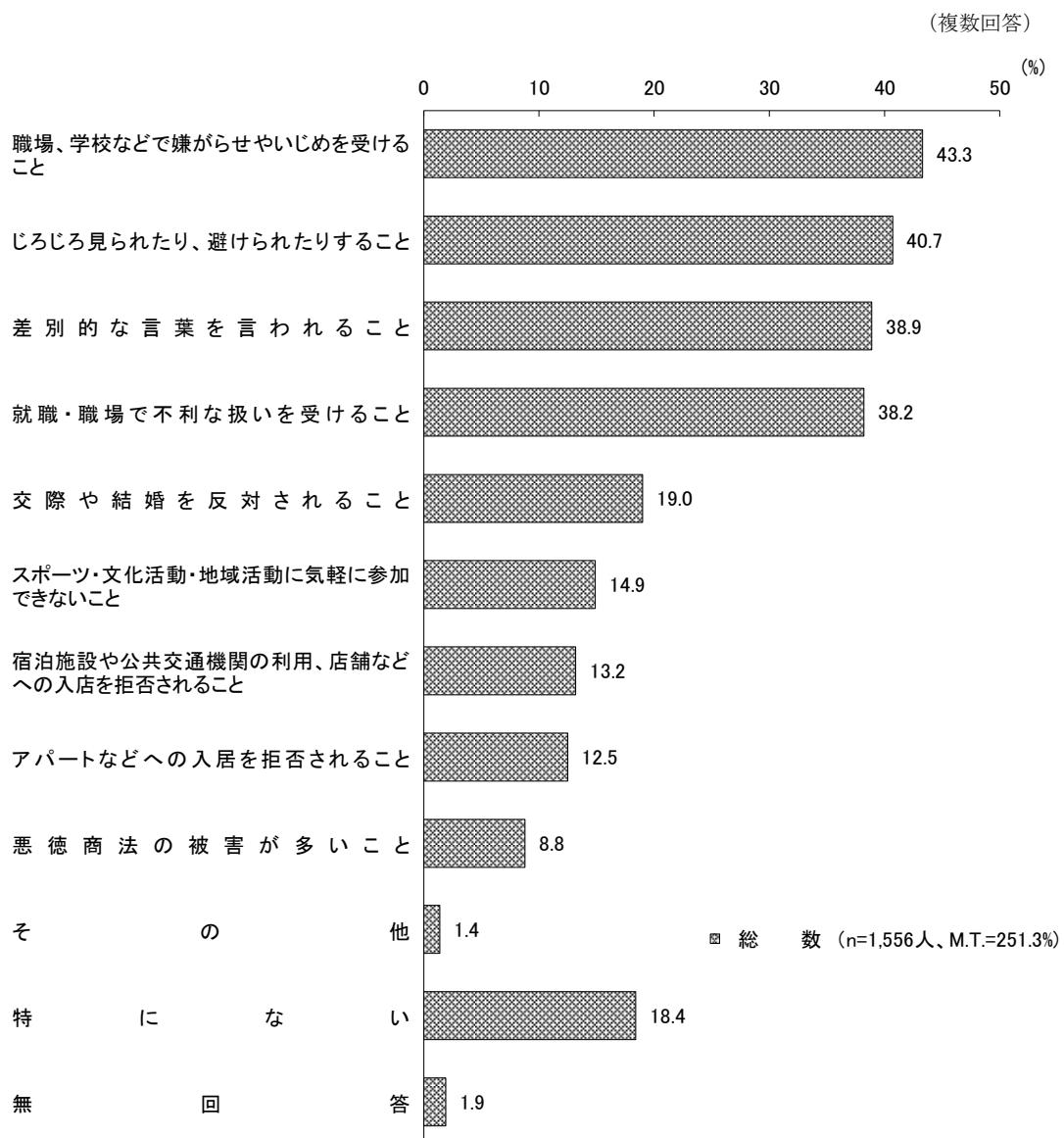


表 10 障害者に関する人権問題

(複数回答)

	該 当 者 数	い じめ を 受 け る こ と	職 場 、 学 校 な ど で 嫌 が ら せ や れ た り す る こ と	じ ろ じ ろ 見 ら れ た り 、 避 け ら れ た り す る こ と	差 別 的 な 言 葉 を 言 わ れ る こ と	就 職 ・ 職 場 で 不 利 な 扱 い を 受 け る こ と	交 際 や 結 婚 を 反 対 さ れ る こ と	動 に 気 軽 に 参 加 で き な い こ と	ス ポ ー ツ ・ 文 化 活 動 ・ 地 域 活 動 に 参 加 で き な い こ と	宿 泊 施 設 や 公 共 交 通 機 関 の 利 用 、 店 舗 な ど へ の 入 店 を 拒 否 さ れ る こ と	ア パ ー ト な ど へ の 入 居 を 拒 否 さ れ る こ と	悪 徳 商 法 の 被 害 が 多 い こ と	そ の 他	特 に な い	無 回 答	計 (M. T.) %	
総 数	1,556	43.3	40.7	38.9	38.2	19.0	14.9	13.2	12.5	8.8	1.4	18.4	1.9	251.3			
[都 市 規 模]																	
大 都 市 部	455	45.5	41.8	43.3	41.8	22.4	15.4	18.7	16.7	9.5	2.4	17.6	1.8	276.7			
東 京 都 区	90	46.7	43.3	50.0	43.3	20.0	24.4	22.2	23.3	5.6	1.1	15.6	2.2	297.8			
政 令 指 定 都 市	365	45.2	41.4	41.6	41.4	23.0	13.2	17.8	15.1	10.4	2.7	18.1	1.6	271.5			
中 都 市	632	44.5	39.7	38.1	36.2	16.0	14.7	11.1	11.9	8.9	1.3	17.2	1.9	241.5			
小 都 市	335	36.4	40.9	34.0	36.4	17.6	13.4	11.6	9.3	7.5	0.9	22.1	2.1	232.2			
町 村	134	47.0	41.8	40.3	40.3	25.4	17.9	9.0	9.0	9.7	-	17.2	1.5	259.0			
[性]																	
男 性	698	41.3	33.5	36.5	38.8	15.3	16.3	11.9	11.6	8.0	1.0	18.2	2.0	234.5			
女 性	858	44.9	46.6	40.9	37.8	22.0	13.8	14.3	13.2	9.4	1.7	18.5	1.7	264.9			
[年 齢]																	
18 ～ 29 歳	163	62.6	47.2	55.2	41.7	26.4	16.6	14.7	11.0	6.7	1.2	9.2	-	292.6			
30 ～ 39 歳	170	52.9	44.1	49.4	41.2	19.4	13.5	11.2	11.2	8.8	2.9	13.5	1.2	269.4			
40 ～ 49 歳	240	51.3	44.2	43.8	39.2	18.3	12.5	14.6	12.5	9.2	1.3	13.8	1.7	262.1			
50 ～ 59 歳	298	44.0	43.0	35.6	40.6	19.8	16.1	16.4	14.1	10.1	1.3	19.8	0.7	261.4			
60 ～ 69 歳	287	37.3	42.2	38.0	39.4	18.8	14.3	14.3	13.6	5.2	1.7	18.5	2.8	246.0			
70 歳 以 上	398	30.2	31.9	28.1	32.4	15.8	15.8	9.5	11.6	11.1	0.8	25.9	3.3	216.3			

表 10-参考 障害者に関する人権問題

(複数回答)

	該 当 者 数	就 職 ・ 職 場 で 不 利 な 扱 い を 受 け る こ と	差 別 的 な 言 動 を さ れ る こ と	じ ろ じ ろ 見 ら れ た り 、 避 け ら れ た り す る こ と	職 場 、 学 校 等 で 嫌 が ら せ や い じ め を 受 け る こ と	結 婚 問 題 で 周 圍 の 反 対 を 受 け る こ と	ア パ ー ト 等 へ の 入 居 を 拒 否 さ れ る こ と	宿 泊 施 設 や 公 共 交 通 機 関 の 利 用 、 店 舗 等 へ の 入 店 を 拒 否 さ れ る こ と (注 1)	ス ポ ー ツ ・ 文 化 活 動 ・ 地 域 活 動 に 気 軽 に 参 加 で き な い こ と	悪 徳 商 法 の 被 害 が 多 い こ と	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	計 (M. T.) %
平 成 24 年 8 月 調 査	1,864	47.0	39.8	44.7	35.5	26.8	17.6	12.0	16.0	12.2	0.1	10.8	6.2	268.7
平 成 29 年 10 月 調 査 (うち 20 歳 以 上)	1,737	49.9	48.5	47.3	45.3	26.7	20.4	16.4	15.6	14.1	0.7	7.1	5.0	296.9
平 成 29 年 10 月 調 査	1,758	49.9	48.7	47.6	45.6	26.7	20.5	16.4	15.7	14.1	0.7	7.1	4.9	298.0

(注1) 平成24年8月調査では、「宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること」となっている。

(注2) 平成29年10月調査までは、「あなたは、障害者に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。この中からいくつかもあげてください。」と聞いている。

(注3) 平成29年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和4年8月調査との単純比較は行わない。

(6) 部落差別・同和問題を知ったきっかけ

問 11. あなたが、部落差別・同和問題について、初めて知ったきっかけは何ですか。(○は1つ)

令和4年8月

・ 祖父母、父母、兄弟などの家族から聞いた	16.3%
・ 親戚の人から聞いた	1.2%
・ 近所の人から聞いた	1.5%
・ 職場の人から聞いた	3.7%
・ 友人から聞いた	2.6%
・ 学校の授業で教わった	27.8%
・ テレビ・ラジオ・新聞・本で知った	15.5%
・ インターネットで知った	3.1%
・ 部落差別・同和問題に関する集会や研修会で知った	2.7%
・ 都道府県や市区町村の広報誌や冊子などで知った	1.7%
・ 部落差別・同和問題は知っているがきっかけは覚えていない	10.4%
・ 部落差別・同和問題を知らない	10.6%

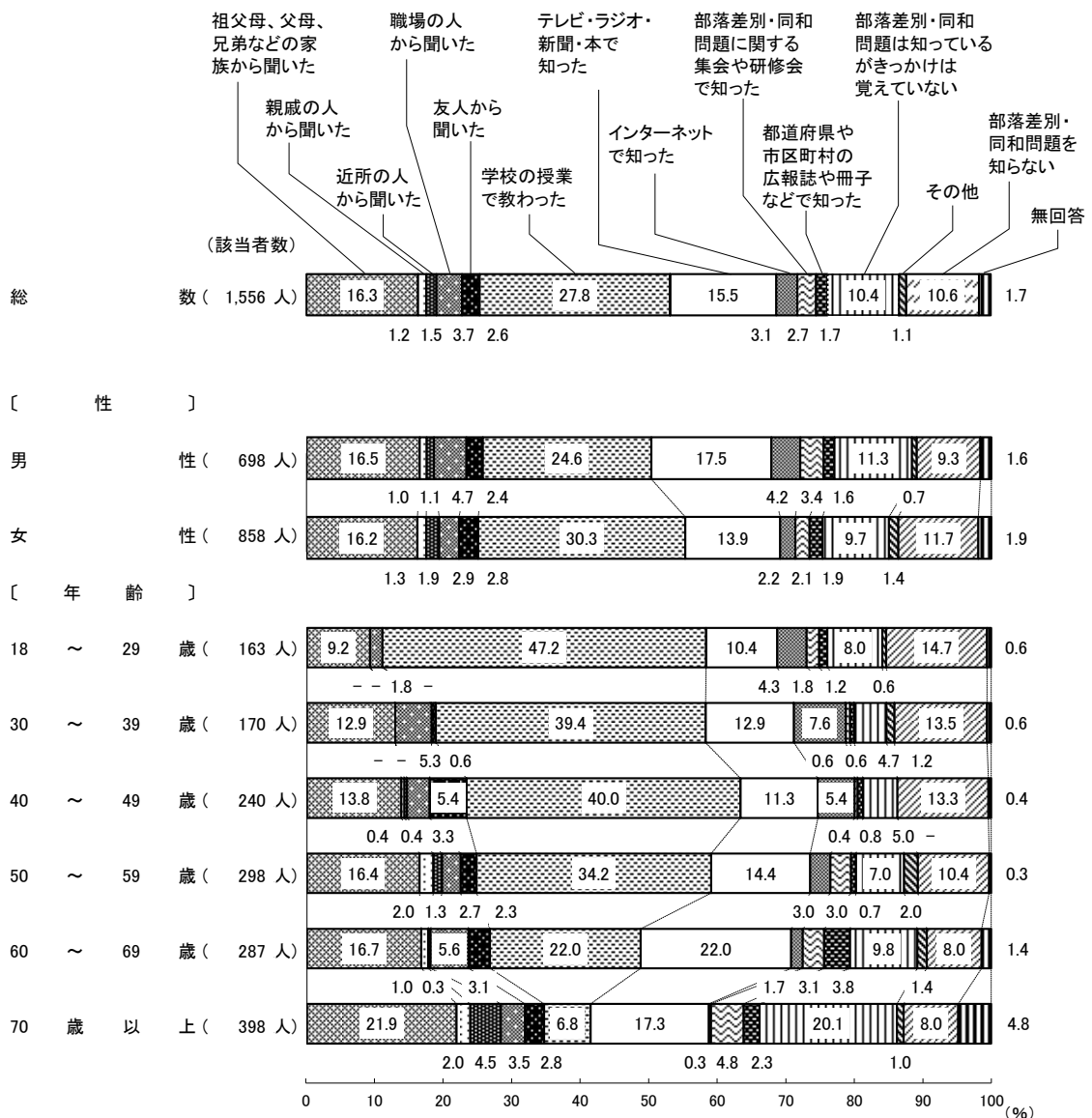


表 11 部落差別・同和問題を知ったきっかけ

	該 当 者 数	祖 父 母、 父 母、 兄 弟 な ど の 家 族 か ら 聞 い た	親 戚 の 人 か ら 聞 い た	近 所 の 人 か ら 聞 い た	職 場 の 人 か ら 聞 い た	友 人 か ら 聞 い た	学 校 の 授 業 で 教 わ つ た	テ レ ビ ・ ラ ジ オ ・ 新 聞 ・ 本 で 知 つ た	イ ン タ ー ネ ッ ト で 知 つ た	部 落 差 別 ・ 同 和 問 題 に 関 す る 集 会 や 研 修 会 で 知 つ た	都 道 府 県 や 市 区 町 村 の 広 報 誌 や 冊 子 な ど で 知 つ た	部 落 差 別 ・ 同 和 問 題 は 知 つ て い る が き つ か け は 覚 え て い な い	そ の 他	部 落 差 別 ・ 同 和 問 題 を 知 ら な い	無 回 答
総数 〔都市規模〕	1,556	16.3	1.2	1.5	3.7	2.6	27.8	15.5	3.1	2.7	1.7	10.4	1.1	10.6	1.7
大都市	455	13.6	0.7	0.9	2.9	2.2	31.2	18.5	2.9	2.2	2.0	11.0	1.8	8.8	1.5
東京都	90	14.4	2.2	1.1	-	3.3	21.1	22.2	3.3	1.1	1.1	13.3	2.2	13.3	1.1
政令指定都市	365	13.4	0.3	0.8	3.6	1.9	33.7	17.5	2.7	2.5	2.2	10.4	1.6	7.7	1.6
中都市	632	16.0	1.4	1.9	4.4	3.2	25.6	16.0	3.8	1.9	1.1	9.8	0.9	12.5	1.4
小都市	335	21.5	1.2	2.4	3.3	2.1	26.9	10.7	2.1	3.9	2.1	11.0	0.9	9.3	2.7
町村	134	14.2	1.5	-	4.5	3.0	28.4	14.9	3.0	5.2	3.0	9.7	-	11.2	1.5
〔性〕															
男性	698	16.5	1.0	1.1	4.7	2.4	24.6	17.5	4.2	3.4	1.6	11.3	0.7	9.3	1.6
女性	858	16.2	1.3	1.9	2.9	2.8	30.3	13.9	2.2	2.1	1.9	9.7	1.4	11.7	1.9
〔年齢〕															
18～29歳	163	9.2	-	-	1.8	-	47.2	10.4	4.3	1.8	1.2	8.0	0.6	14.7	0.6
30～39歳	170	12.9	-	-	5.3	0.6	39.4	12.9	7.6	0.6	0.6	4.7	1.2	13.5	0.6
40～49歳	240	13.8	0.4	0.4	3.3	5.4	40.0	11.3	5.4	0.4	0.8	5.0	-	13.3	0.4
50～59歳	298	16.4	2.0	1.3	2.7	2.3	34.2	14.4	3.0	3.0	0.7	7.0	2.0	10.4	0.3
60～69歳	287	16.7	1.0	0.3	5.6	3.1	22.0	22.0	1.7	3.1	3.8	9.8	1.4	8.0	1.4
70歳以上	398	21.9	2.0	4.5	3.5	2.8	6.8	17.3	0.3	4.8	2.3	20.1	1.0	8.0	4.8

表 11-参考 部落差別等の同和問題を知ったきっかけ

	該 当 者 数	家 族 （ 祖 父 母、 父 母、 兄 弟 等 ） か ら 聞 い た	親 戚 の 人 か ら 聞 い た	近 所 か ら 聞 い た	職 場 の 人 か ら 聞 い た	友 だ ち か ら 聞 い た （ 注 1 ）	学 校 の 授 業 で 教 わ つ た	テ レ ビ ・ ラ ジ オ ・ 新 聞 ・ 本 等 で 知 つ た	部 落 差 別 等 の 同 和 問 題 に 関 す る 集 会 や 研 修 会 で 知 つ た （ 注 2 ）	都 道 府 県 や 市 区 町 村 の 広 報 誌 や 冊 子 等 で 知 つ た	部 落 差 別 等 の 同 和 問 題 は 知 つ て い る が き つ か け は 覚 え て い な い （ 注 3 ）	そ の 他	部 落 差 別 等 の 同 和 問 題 を 知 ら な い （ 注 4 ）
平成15年2月調査	2,059	17.5	0.9	3.7	3.6	3.4	16.8	13.5	3.0	1.7	9.2	1.7	25.0
平成19年6月調査	1,766	17.8	1.5	1.9	6.7	3.9	19.7	13.3	2.6	1.8	9.2	1.1	20.5
平成24年8月調査	1,864	17.1	1.1	2.4	5.0	4.3	19.5	15.7	2.2	1.2	9.8	0.9	20.8
平成29年10月調査 （うち20歳以上）	1,737	19.7	1.2	2.9	5.1	3.6	22.5	16.5	2.6	1.0	5.8	1.4	17.7
平成29年10月調査	1,758	19.6	1.2	2.8	5.1	3.6	22.9	16.5	2.6	1.0	5.7	1.4	17.7

（注1）平成24年8月調査までは、「学校の友だちから聞いた」となっている。

（注2）平成24年8月調査までは、「同和問題の集会や研修会で知った」となっている。

（注3）平成24年8月調査までは、「同和問題は知っているがきっかけは覚えていない」となっている。

（注4）平成24年8月調査までは、「同和問題を知らない」となっている。

（注5）平成24年8月調査までは、「あなたは、同和問題について、初めて知ったきっかけは、何からですか。この中から1つだけお答えください。」と聞いている。

（注6）平成29年10月調査では、「あなたは、部落差別等の同和問題について、初めて知ったきっかけは、何からですか。この中から1つだけお答えください。」と聞いている。

（注7）平成29年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和4年8月調査との単純比較は行わない。

(ア) 部落差別・同和問題に関する人権問題

(問 11 で「祖父母、父母、兄弟などの家族から聞いた」、「親戚の人から聞いた」、「近所の人から聞いた」、「職場の人から聞いた」、「友人から聞いた」、「学校の授業で教わった」、「テレビ・ラジオ・新聞・本で知った」、「インターネットで知った」、「部落差別・同和問題に関する集会や研修会で知った」、「都道府県や市区町村の広報誌や冊子などで知った」、「部落差別・同和問題は知っているがきっかけは覚えていない」、「その他」と答えた者に)

問 12. 部落差別・同和問題に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

(上位 4 項目)
令和 4 年 8 月

・ 交際や結婚を反対されること	40.4%
・ 差別的な言葉を言われること	32.3%
・ 就職・職場で不利な扱いを受けること	27.5%
・ 身元調査をされること	24.3%
・ 特にない	24.3%

(部落差別・同和問題を知っているとする者に、複数回答)

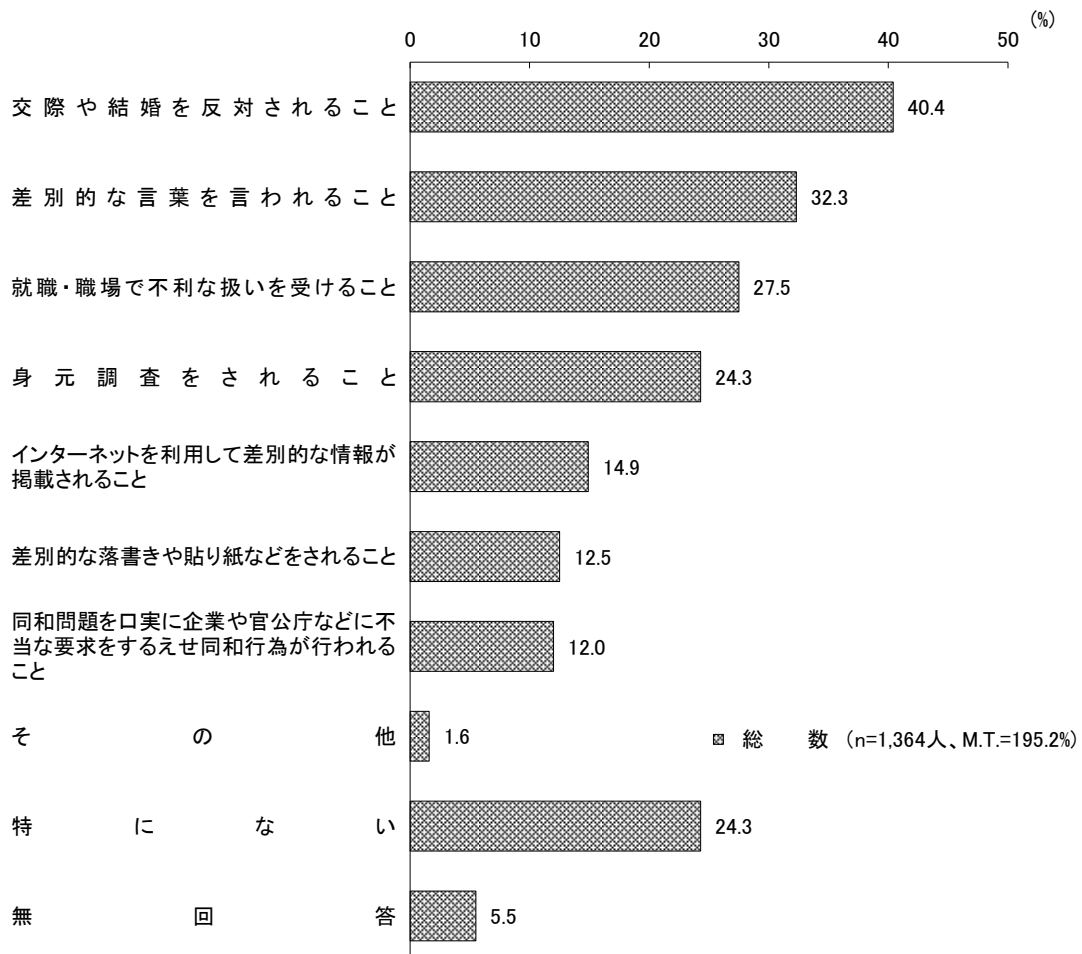


表 12 部落差別・同和問題に関する人権問題

(部落差別・同和問題を知っているとする者に、複数回答)

	該 当 者 数	交 際 や 結 婚 を 反 対 さ れ る こ と	差 別 的 な 言 葉 を 言 わ れ る こ と	就 職 ・ 職 場 で 不 利 な 扱 い を 受 け る こ と	身 元 調 査 を さ れ る こ と	的 な 情 報 が 掲 載 さ れ る こ と	差 別 的 な 落 書 き や 貼 り 紙 な ど を さ れ る こ と	同 和 問 題 を 口 実 に 企 業 や 官 公 庁 な ど に 不 当 な 要 求 を す る こ と	そ の 他	特 に な い	無 回 答	計 (M.T.) %
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総〔都市規模〕	1,364	40.4	32.3	27.5	24.3	14.9	12.5	12.0	1.6	24.3	5.5	195.2
大都市	408	42.6	37.0	34.8	27.2	19.1	16.9	12.0	1.7	22.3	5.1	218.9
東京都	77	37.7	48.1	31.2	23.4	27.3	26.0	10.4	3.9	18.2	3.9	229.9
政令指定都市	331	43.8	34.4	35.6	28.1	17.2	14.8	12.4	1.2	23.3	5.4	216.3
中都市	544	37.9	30.0	24.6	21.5	13.2	11.2	12.7	1.7	25.9	5.0	183.6
小都市	295	41.0	30.2	24.1	24.1	11.2	9.2	11.9	1.0	25.8	7.5	185.8
町	117	42.7	31.6	23.9	27.4	17.1	12.0	8.5	2.6	20.5	4.3	190.6
〔性〕												
男性	622	35.9	29.7	26.4	21.1	17.5	11.6	15.4	1.6	25.2	5.1	189.5
女性	742	44.2	34.4	28.4	27.0	12.7	13.3	9.0	1.6	23.6	5.8	200.0
〔年齢〕												
18～29歳	138	44.9	47.1	29.7	27.5	26.1	23.9	6.5	1.4	23.9	-	231.2
30～39歳	146	29.5	36.3	21.9	15.1	19.2	17.1	5.5	1.4	30.1	5.5	181.5
40～49歳	207	39.1	39.1	31.4	22.7	16.4	14.5	10.6	1.9	25.1	3.9	204.8
50～59歳	266	45.5	30.8	30.1	25.9	15.4	13.9	12.0	1.5	25.6	4.5	205.3
60～69歳	260	45.8	26.5	30.8	25.4	15.0	7.7	16.9	1.9	20.0	5.0	195.0
70歳以上	347	36.0	25.9	22.2	25.6	7.2	7.5	13.8	1.4	23.9	9.8	173.5

表 12-参考 部落差別等の同和問題に関する人権問題

(部落差別等の同和問題を知っているとする者に、複数回答)

	該 当 者 数	結 婚 問 題 で 周 圍 の 反 対 を 受 け る こ と	差 別 的 な 言 動 を さ れ る こ と	身 元 調 査 を さ れ る こ と	就 職 ・ 職 場 で 不 利 な 扱 い を 受 け る こ と	が イ ン タ ー ネ ッ ト を 利 用 し て 差 別 的 な 情 報 が 掲 載 さ れ る こ と	官 公 庁 等 に 不 当 な 要 求 を す る 行 為 が な さ れ る こ と	差 別 的 な 落 書 き を さ れ る こ と	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	計 (M.T.) %
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成29年10月調査	1,447	40.1	27.9	27.6	23.5	18.7	16.0	8.8	0.8	11.8	13.1	188.4

(注1) 平成29年10月調査では、「あなたは、部落差別等の同和問題に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。

(注2) 平成29年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和4年8月調査との単純比較は行わない。

(イ) 部落差別・同和問題が存在する理由

(問 11 で「祖父母、父母、兄弟などの家族から聞いた」、「親戚の人から聞いた」、「近所の人から聞いた」、「職場の人から聞いた」、「友人から聞いた」、「学校の授業で教わった」、「テレビ・ラジオ・新聞・本で知った」、「インターネットで知った」、「部落差別・同和問題に関する集会や研修会で知った」、「都道府県や市区町村の広報誌や冊子などで知った」、「部落差別・同和問題は知っているがきっかけは覚えていない」、「その他」と答えた者に)

問 13. 現在もなお、部落差別・同和問題が存在するのは、どのような理由からだと思えますか。
(○はいくつでも)

(上位 4 項目)
令和 4 年 8 月

- ・ 昔からある偏見や差別意識を、そのまま受け入れてしまう人が多いから 60.9%
- ・ 部落差別・同和問題の知識がなかったり、無関心だったりする人がいるから 43.8%
- ・ これまでの教育や啓発が十分でなかったから 27.6%
- ・ 落書きやインターネット上などで差別意識を助長する人がいるから 25.9%

(部落差別・同和問題を知っているとする者に、複数回答)

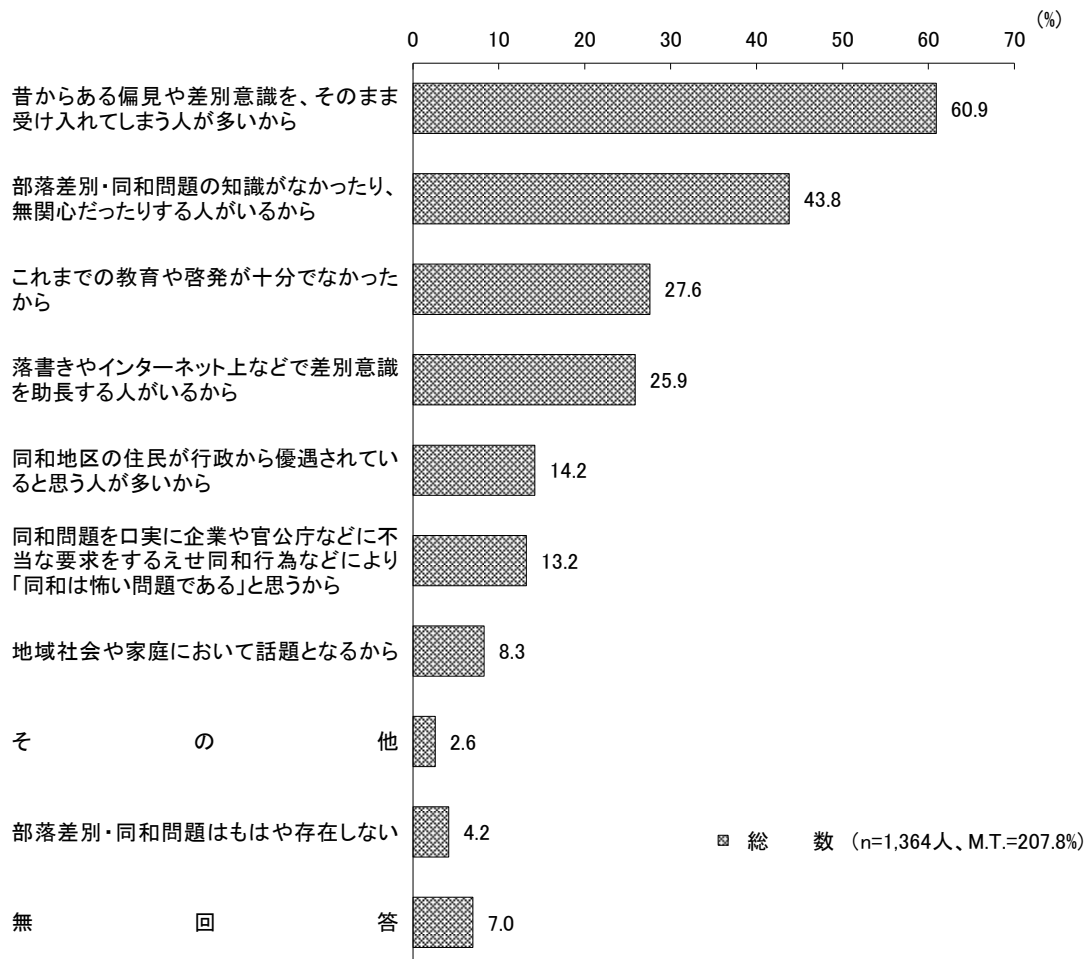


表 13 部落差別・同和問題が存在する理由

(部落差別・同和問題を知っているとする者に、複数回答)

	該 当 者 数	入 昔 から ある 偏見 や 差別 意識 を、 その まま 受け 入れて しまう 人が 多い から	部 落 差 別 ・ 同 和 問 題 の 知 識 が な か つ た り 、 無 関 心 だ つ た り す る 人 が い る か ら	こ れ ま だ の 教 育 や 啓 発 が 十 分 で な か つ た か ら	助 落 書 き や イ ン タ ー ネ ッ ト 上 な ど で 差 別 意 識 を 助 長 す る 人 が い る か ら	同 和 地 区 の 住 民 が 行 政 か ら 優 遇 さ れ て い る と 思 う 人 が 多 い か ら	怖 い 問 題 で あ る と 思 う か ら	同 和 問 題 を 口 実 に 企 業 や 官 公 庁 な ど に 不 当 な 要 求 を す る え せ 同 和 行 為 な ど に よ り 同 和 は 怖 い 問 題 で あ る と 思 う か ら	地 域 社 会 や 家 庭 に お い て 話 題 と な る か ら	そ の 他	部 落 差 別 ・ 同 和 問 題 は も は や 存 在 し な い	無 回 答	計 (M. T.) %
総 〔都 市 規 模〕	1,364	60.9	43.8	27.6	25.9	14.2	13.2	8.3	2.6	4.2	7.0	207.8	
大 都 市 部	408	61.8	47.8	32.8	29.4	16.4	14.2	7.1	2.5	2.2	7.1	221.3	
東 京 都 区 市	77	66.2	51.9	37.7	33.8	11.7	10.4	9.1	2.6	2.6	5.2	231.2	
政 令 指 定 都 市	331	60.7	46.8	31.7	28.4	17.5	15.1	6.6	2.4	2.1	7.6	219.0	
中 都 市	544	63.4	42.5	26.5	23.7	14.0	13.1	9.7	2.9	4.2	5.5	205.5	
小 都 市	295	54.9	40.0	23.7	25.8	13.9	14.2	8.8	2.0	5.4	9.8	198.6	
町 村	117	60.7	46.2	24.8	23.9	8.5	7.7	4.3	3.4	7.7	6.8	194.0	
〔性 別〕													
男 性	622	57.6	40.0	28.3	26.5	14.5	17.5	7.7	3.1	4.8	6.3	206.3	
女 性	742	63.6	47.0	27.1	25.3	14.0	9.6	8.8	2.3	3.6	7.7	209.0	
〔年 齢〕													
18 ～ 29 歳	138	63.0	47.8	29.0	35.5	5.1	5.8	10.9	3.6	3.6	2.2	206.5	
30 ～ 39 歳	146	61.0	49.3	21.9	37.0	6.2	8.9	11.0	2.7	3.4	5.5	206.8	
40 ～ 49 歳	207	59.4	42.0	34.8	30.9	16.9	10.1	11.6	2.9	3.9	4.8	217.4	
50 ～ 59 歳	266	69.5	41.7	28.6	25.2	15.0	15.8	9.8	3.4	1.9	6.8	217.7	
60 ～ 69 歳	260	65.0	46.2	26.9	26.2	18.8	15.4	6.2	2.3	2.3	8.5	217.7	
70 歳 以 上	347	51.0	40.9	25.1	14.7	15.6	16.1	4.6	1.7	8.1	10.1	187.9	

表 13-参考 部落差別が存在する理由

(部落差別等の同和問題を知っているとする者に、複数回答)

	該 当 者 数	入 昔 から ある 偏見 や 差別 意識 を、 その まま 受け 入れて しまう 人が 多い から	部 落 差 別 の 知 識 が な か つ た り 、 無 関 心 だ つ た り す る 人 が い る か ら	こ れ ま だ の 教 育 や 啓 発 が 十 分 で な か つ た か ら	助 落 書 き や イ ン タ ー ネ ッ ト 上 な ど で 差 別 意 識 を 助 長 す る 人 が い る か ら	同 和 地 区 の 住 民 が 行 政 か ら 優 遇 さ れ て い る と 思 う 人 が 多 い か ら	一 同 和 は 怖 い 問 題 で あ る と 思 う か ら	え せ 同 和 行 為 (同 和 問 題 を 口 実 に 企 業 や 官 公 庁 等 に 不 当 な 要 求 を す る 行 為) な ど に よ り 同 和 は 怖 い 問 題 で あ る と 思 う か ら	地 域 社 会 や 家 庭 に お い て 話 題 と な る か ら	部 落 差 別 は も は や 存 在 し な い	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	計 (M. T.) %
平 成 29 年 10 月 調 査	1,447	55.8	34.6	25.5	17.4	16.7	14.2	11.2	3.2	1.2	4.1	10.4	194.3	

(注1) 平成29年10月調査では、「現在もなお部落差別が存在するのは、なぜだと思いますか。

この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。

(注2) 平成29年10月調査では、調査員による個別面接取法で実施しているため、令和4年8月調査との単純比較は行わない。

(7) 外国人に関する人権問題

問 14. あなたが、日本に居住している外国人に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

(上位5項目)
令和4年8月

- ・ 風習や習慣などの違いが受け入れられないこと 27.8%
- ・ 就職・職場で不利な扱いを受けること 22.1%
- ・ 差別的な言葉を言われること 19.5%
- ・ 職場、学校などで嫌がらせやいじめを受けること 19.1%
- ・ じろじろ見られたり、避けられたりすること 18.8%

- ・ 特にない 38.3%

(複数回答)

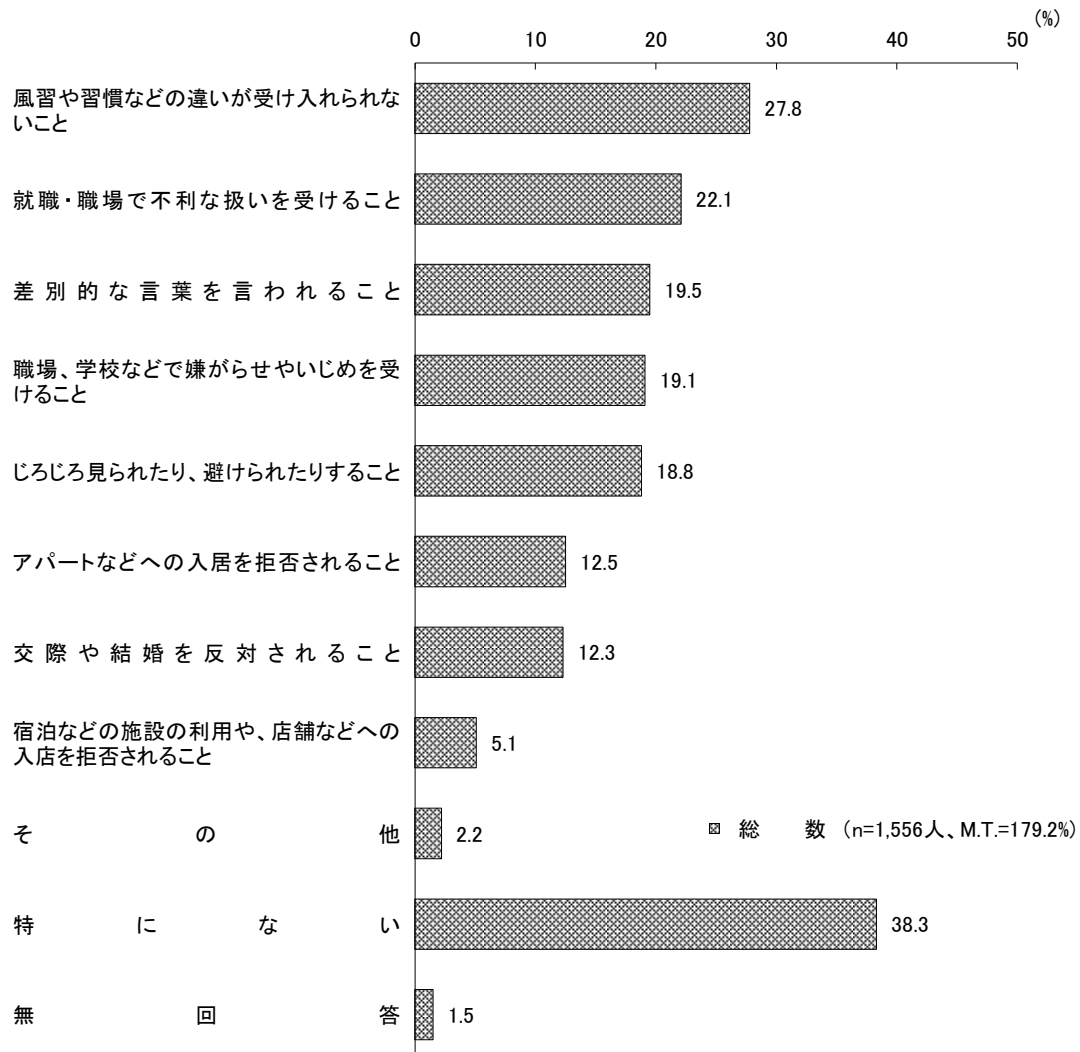


表 14 外国人に関する人権問題

(複数回答)

	該 当 者 数	風習や習慣などの違いが受け入れられないこと	就職・職場で不利な扱いを受けること	差別的な言葉を言われること	職場、学校などで嫌がらせやいじめを受けること	じろじろ見られたり、避けられたりすること	アパートなどへの入居を拒否されること	交際や結婚を反対されること	宿泊などの施設の利用や、店舗などへの入店を拒否されること	その他	特 に な い	無 回 答	計 (M. T.)
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総 〔都市規模〕	1,556	27.8	22.1	19.5	19.1	18.8	12.5	12.3	5.1	2.2	38.3	1.5	179.2
大 都 市	455	29.0	26.6	24.2	23.3	20.0	18.2	16.0	7.3	3.1	33.0	1.3	202.0
東 京 都 区 部	90	25.6	26.7	34.4	27.8	25.6	25.6	16.7	12.2	3.3	34.4	1.1	233.3
政 令 指 定 都 市	365	29.9	26.6	21.6	22.2	18.6	16.4	15.9	6.0	3.0	32.6	1.4	194.2
中 都 市	632	27.5	19.5	19.3	18.8	16.5	11.1	10.1	4.6	2.1	39.6	0.9	169.9
小 都 市	335	26.9	23.0	17.0	16.4	21.2	10.1	12.5	4.5	2.1	41.5	2.1	177.3
町 村	134	27.6	17.2	10.4	12.7	20.1	5.2	9.0	1.5	-	42.5	3.7	150.0
〔性〕													
男 性	698	27.9	24.2	18.6	19.3	17.2	13.0	12.0	5.0	2.1	36.4	1.4	177.4
女 性	858	27.7	20.4	20.2	18.9	20.2	12.0	12.5	5.1	2.2	39.9	1.6	180.7
〔年齢〕													
18 ～ 29 歳	163	33.1	22.1	36.2	28.2	25.8	14.7	16.0	8.6	1.2	29.4	-	215.3
30 ～ 39 歳	170	31.2	27.1	24.7	26.5	20.6	11.8	11.2	5.9	4.1	31.8	-	194.7
40 ～ 49 歳	240	28.3	27.1	20.8	23.3	21.3	13.3	11.3	5.4	1.7	35.8	0.8	189.2
50 ～ 59 歳	298	27.9	22.1	15.1	18.5	15.4	12.1	14.8	5.4	1.7	38.9	0.7	172.5
60 ～ 69 歳	287	30.3	24.4	19.2	16.7	22.0	15.0	12.5	4.2	2.1	37.6	1.0	185.0
70 歳 以 上	398	22.1	15.3	13.1	11.8	14.1	9.8	9.8	3.5	2.5	46.2	4.3	152.5

表 14-参考 外国人に関する人権問題

(複数回答)

	該 当 者 数	風習や習慣等の違いが受け入れられないこと	就職・職場で不利な扱いを受けること	アパート等への入居を拒否されること	差別的な言動をされること	職場、学校等で嫌がらせやいじめを受けること	じろじろ見られたり、避けられたりすること	結婚問題で周囲の反対を受けること	施設利用を拒否されること	その他	特 に な い	わ か ら な い	計 (M. T.)
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
平成 24 年 8 月 調 査	1,864	34.8	25.9	24.9	15.0	12.9	15.9	12.5	6.3	0.5	20.7	14.1	183.4
平成 29 年 10 月 調 査 (うち 20 歳 以 上)	1,737	41.1	30.9	24.8	22.2	20.5	17.3	14.9	7.9	0.6	13.8	12.6	206.6
平成 29 年 10 月 調 査	1,758	41.3	30.9	24.6	22.4	20.6	17.5	14.7	7.9	0.6	13.8	12.5	206.8

(注 1) 平成29年10月調査までは、「あなたは、日本に居住している外国人に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。

(注 2) 平成29年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和 4 年 8 月調査との単純比較は行わない。

(8) ヘイトスピーチを見聞きした経験

問 15. 特定の民族や国籍の人々を排斥する不当な差別的言動が、一般に「ヘイトスピーチ」と呼ばれています。あなたは、このようなヘイトスピーチについて、見聞きしたことはありますか。(〇はいくつでも)

(上位3項目)
令和4年8月

- ・ テレビ・ラジオや新聞、インターネットなどの報道で見たり聞いたりしたことがある 56.2%
- ・ インターネット上の書き込みを直接見たことがある 15.4%
- ・ デモや集会、街宣活動などで直接見たり聞いたりしたことがある 13.7%
- ・ 見聞きしたことがない 29.4%

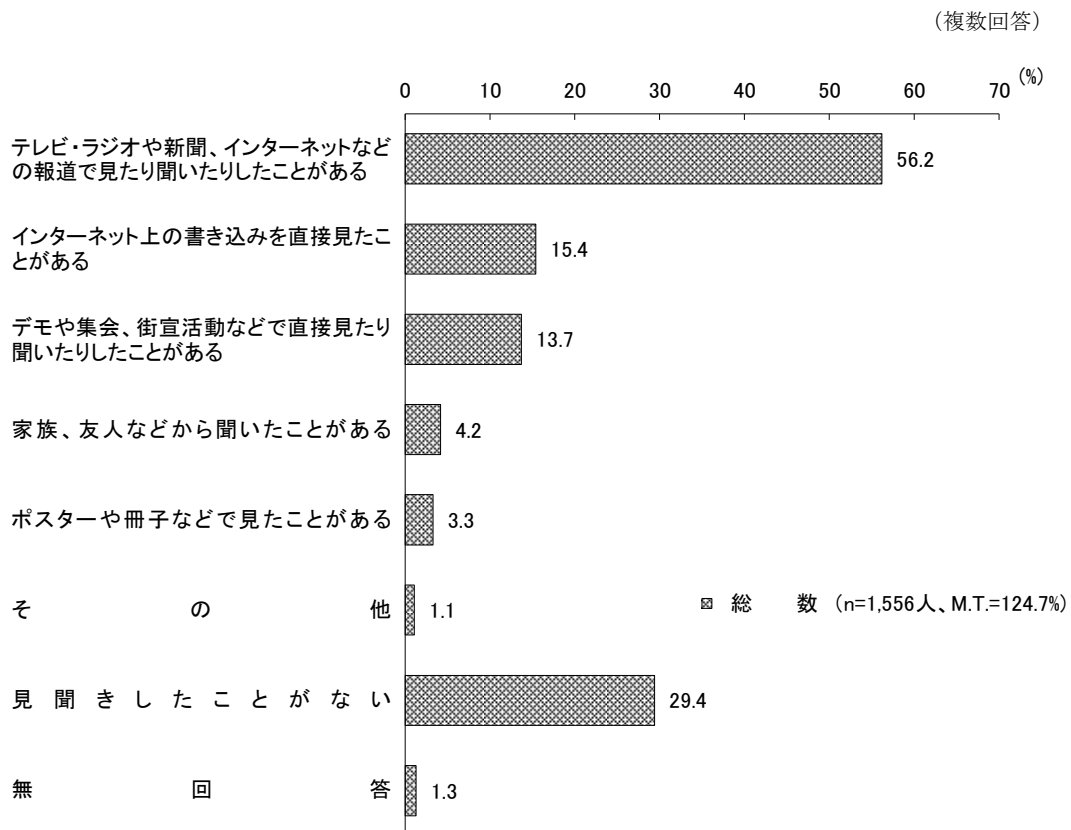


表 15 ヘイトスピーチを見聞きした経験

(複数回答)

	該 当 者 数	テ レ ビ ・ ラ ジ オ や 新 聞 、 イ ン タ ー ネ ッ ト な ど の 報 道 で 見 た こ と が あ る	イ ン タ ー ネ ッ ト 上 の 書 き 込 み を 直 接 見 た こ と が あ る	デ モ や 集 会 、 街 宣 活 動 な ど で 直 接 見 た り 聞 い た り し た こ と が あ る	家 族 、 友 人 な ど か ら 聞 い た こ と が あ る	ポ ス タ ー や 冊 子 な ど で 見 た こ と が あ る	そ の 他	見 聞 き し た こ と が あ る	無 回 答	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,556	56.2	15.4	13.7	4.2	3.3	1.1	29.4	1.3	124.7
[都市規模]										
大都市	455	58.5	19.3	18.5	5.1	5.1	1.8	23.1	0.9	132.1
都都区部	90	64.4	24.4	24.4	11.1	8.9	-	18.9	1.1	153.3
政令指定都市	365	57.0	18.1	17.0	3.6	4.1	2.2	24.1	0.8	126.8
中都市	632	56.2	14.9	11.4	5.1	2.5	0.5	30.5	1.4	122.5
小都市	335	54.3	12.5	12.5	2.7	3.6	1.5	33.4	1.8	122.4
町村	134	53.7	11.9	11.2	1.5	0.7	0.7	35.8	0.7	116.4
[性別]										
男性	698	58.9	19.2	17.3	4.4	3.7	1.0	25.9	1.3	131.8
女性	858	54.1	12.4	10.7	4.1	3.0	1.2	32.3	1.3	119.0
[年齢]										
18～29歳	163	42.9	27.0	14.7	3.7	4.3	1.2	32.5	-	126.4
30～39歳	170	52.4	30.0	15.9	3.5	1.2	-	31.2	-	134.1
40～49歳	240	64.6	19.2	14.6	2.9	2.9	0.4	23.8	-	128.3
50～59歳	298	59.4	18.1	12.4	6.7	3.4	1.7	23.8	0.7	126.2
60～69歳	287	63.1	11.1	14.3	2.4	5.2	1.7	28.6	-	126.5
70歳以上	398	51.0	3.3	12.3	5.0	2.8	1.0	35.7	4.5	115.6

表 15-参考 ヘイトスピーチを伴うデモ等を知った経緯

(ヘイトスピーチを伴うデモ、集会、街宣活動等を「知っている」と答えた者に、複数回答)

	該 当 者 数	テ レ ビ ・ ラ ジ オ や 新 聞 な ど の 報 道 で 知 り ま し た こ と が あ る	デ モ 等 の 様 子 を イ ン タ ー ネ ッ ト な ど で 知 り ま し た こ と が あ る	直 接 見 た り 聞 い た り し た こ と が あ る	家 族 、 友 だ ち 等 か ら 聞 い た こ と が あ る	ポ ス タ ー や 冊 子 な ど で 知 り ま し た こ と が あ る	そ の 他	わ か ら な い	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
平成29年10月調査	1,009	92.2	26.1	9.1	3.8	3.5	0.4	0.5	135.5

(注1) 平成29年10月調査では、「あなたは、そのようなデモ等をどのようにして知りましたか。

この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。

(注2) 平成29年10月調査では、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和4年8月調査との単純比較は行わない。

(ア) ヘイトスピーチに対する意識

(問 15 で「デモや集会、街宣活動などで直接見たり聞いたりしたことがある」、「インターネット上の書き込みを直接見たことがある」、「テレビ・ラジオや新聞、インターネットなどの報道で見たり聞いたりしたことがある」、「ポスターや冊子などで見たことがある」、「家族、友人などから聞いたことがある」、「その他」と答えた者に)

問 16. ヘイトスピーチについて、見聞きしてどのように思いましたか。(〇はいくつでも)

(上位 2 項目)

令和 4 年 8 月

- ・ 不愉快で許せないと思った 53.6%
- ・ 日本に対する印象が悪くなると思った 44.0%

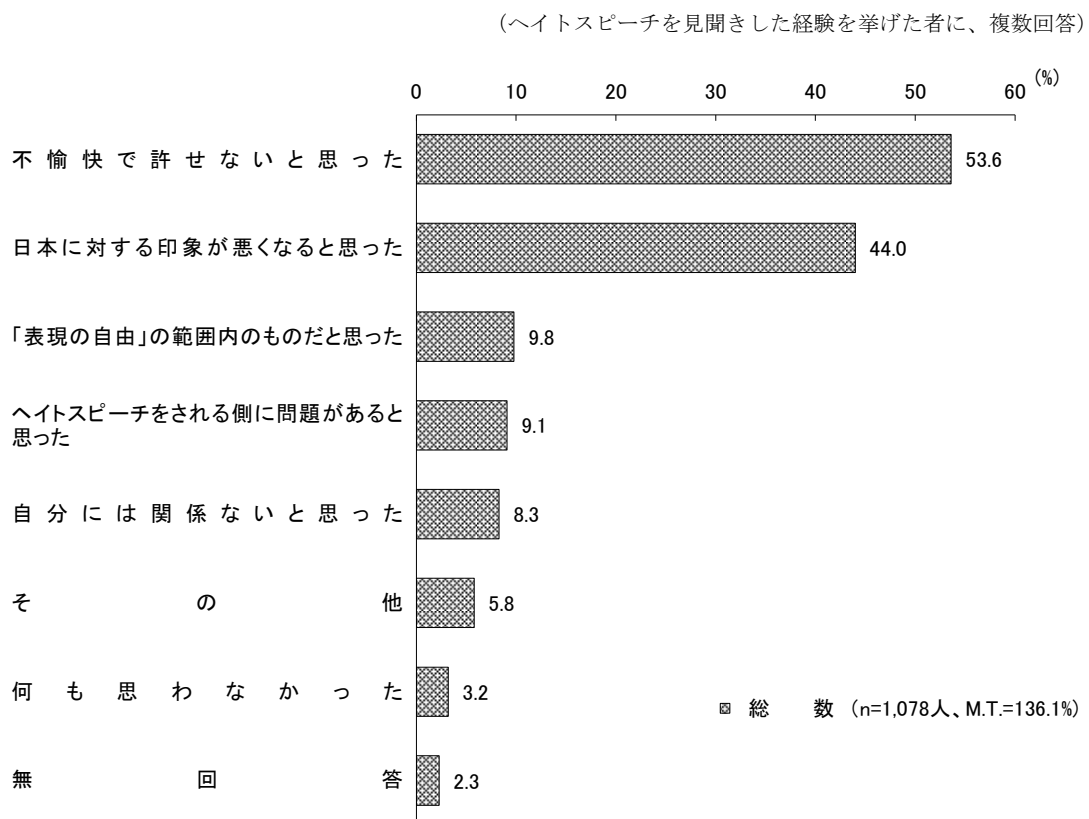


表 16 ヘイトスピーチに対する意識

(ヘイトスピーチを見聞きした経験を挙げた者に、複数回答)

	該 当 者 数	不 愉 快 で 許 せ な い と 思 っ た	日 本 に 対 す る 印 象 が 悪 く な ら う と 思 っ た	「 表 現 の 自 由 」 の 範 圍 内 の も の だ と 思 っ た	自 分 に は 関 係 な い と 思 っ た	ヘ イ ト ス ピ ー チ を さ れ る 側 に 問 題 が あ る と 思 っ た	そ の 他	何 も 思 わ な か っ た	無 回 答	計 (M. T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,078	53.6	44.0	9.8	9.1	8.3	5.8	3.2	2.3	136.1
[都市規模]										
大都市	346	56.6	40.2	12.4	11.6	8.7	6.1	3.8	1.2	140.5
東京都	72	62.5	41.7	9.7	13.9	4.2	6.9	6.9	-	145.8
政令指定都市	274	55.1	39.8	13.1	10.9	9.9	5.8	2.9	1.5	139.1
中都市	430	52.8	47.9	7.9	8.6	8.1	6.0	2.8	1.9	136.0
小都市	217	54.8	46.1	8.8	5.1	8.3	4.1	2.8	3.2	133.2
町	85	42.4	34.1	11.8	11.8	7.1	8.2	3.5	7.1	125.9
[性別]										
男性	508	50.6	51.0	9.6	13.2	8.3	5.3	2.8	1.2	141.9
女性	570	56.3	37.7	10.0	5.4	8.2	6.3	3.5	3.3	130.9
[年齢]										
18～29歳	110	50.0	32.7	14.5	6.4	15.5	10.0	7.3	1.8	138.2
30～39歳	117	41.9	39.3	16.2	12.0	9.4	6.8	6.0	0.9	132.5
40～49歳	183	48.1	43.2	13.1	8.7	6.0	6.6	3.8	0.5	130.1
50～59歳	225	57.8	38.2	8.0	12.4	6.2	8.0	4.0	1.8	136.4
60～69歳	205	62.9	52.7	4.4	8.8	4.4	4.9	0.5	3.4	142.0
70歳以上	238	53.4	50.0	8.4	6.3	11.3	1.7	0.8	4.2	136.1

表 16-参考 ヘイトスピーチを伴うデモ等に対する意識

(ヘイトスピーチを伴うデモ、集会、街宣活動等を「知っている」と答えた者に、複数回答)

	該 当 者 数	日 本 に 対 す る 印 象 が 悪 く な ら う と 思 っ た	不 愉 快 で 許 せ な い と 思 っ た	「 表 現 の 自 由 」 の 範 圍 内 の も の だ と 思 っ た	自 分 に は 関 係 な い と 思 っ た	ヘ イ ト ス ピ ー チ を さ れ る 側 に 問 題 が あ る と 思 っ た	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	計 (M. T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成29年10月調査	1,009	47.4	45.5	17.0	12.1	10.6	1.0	4.0	2.5	140.0

(注1) 平成29年10月調査では、「あなたは、そのようなデモ等を見聞きしてどのように思いましたか。この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。

(注2) 平成29年10月調査では、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和4年8月調査との単純比較は行わない。

(9) インターネットに関する人権問題

問 17. あなたが、インターネットに関し、体験したことや、身の回りで聞きしたこと、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

(上位 4 項目)
令和 4 年 8 月

- ・ 他人を誹謗中傷する情報が掲載されること 67.7%
- ・ 他人に差別をしようとする気持ちを起こさせたり、それを助長するような情報が掲載されること 42.8%
- ・ プライバシーに関する情報が掲載されること 42.5%
- ・ SNS などによる交流が犯罪を誘発する場となっていること 37.0%
- ・ 特にない 14.7%

(複数回答)

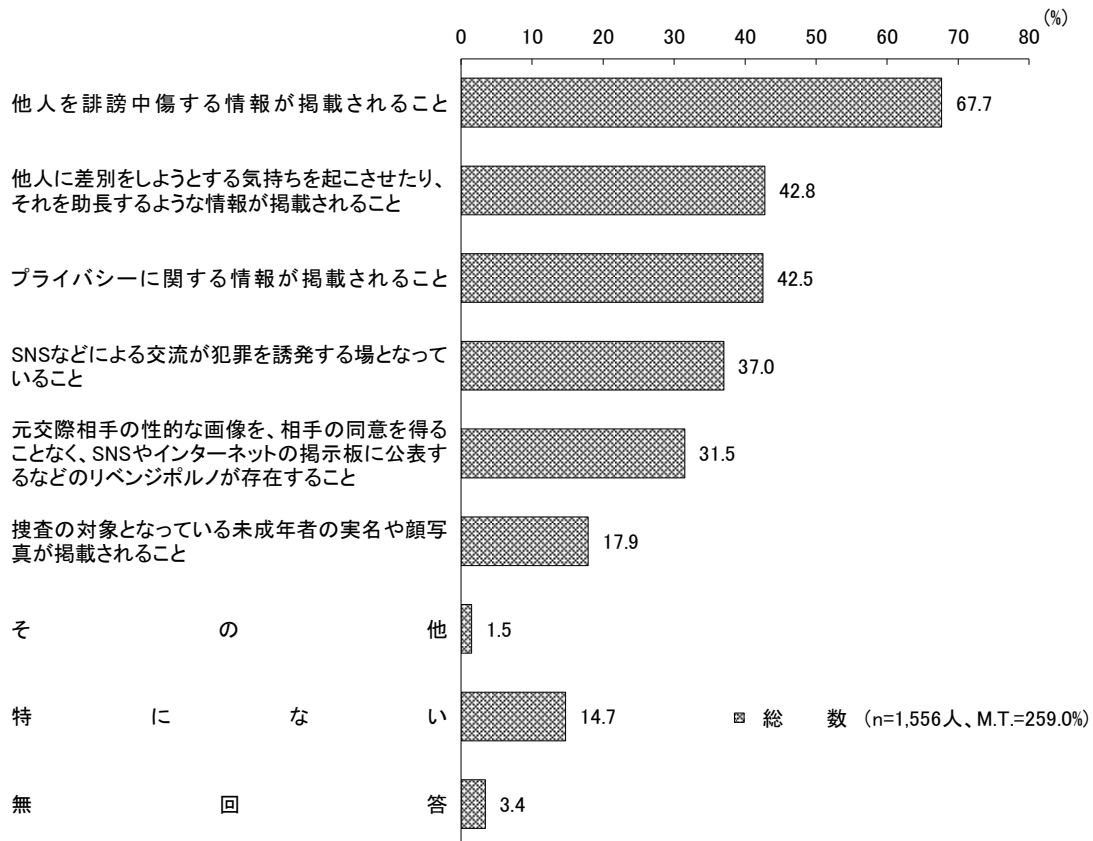


表 17 インターネットに関する人権問題

(複数回答)

	該 当 者 数	他人を誹謗中傷する情報が掲載されること	他人に差別をしようとする気持ちが起こされたり、それを助長するような情報が掲載されること	プライバシーに関する情報が掲載されること	SNSなどによる交流が犯罪を誘発する場となっていること	元交際相手の性的な画像を、相手の同意を得ることなく、SNSやインターネットの掲示板に公表することなどのリベンジポルノが存在すること	捜査の対象となつていない未成年者の実名や顔写真が掲載されること	その他	特 に な い	無 回 答	計 (M.T.)
		人 数	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,556	67.7	42.8	42.5	37.0	31.5	17.9	1.5	14.7	3.4	259.0
〔都市規模〕											
大都市	455	70.3	47.5	47.5	37.6	36.0	19.8	1.5	11.4	2.9	274.5
東京都区部	90	74.4	60.0	53.3	35.6	46.7	27.8	-	3.3	4.4	305.6
政令指定都市	365	69.3	44.4	46.0	38.1	33.4	17.8	1.9	13.4	2.5	266.8
中都市	632	68.0	40.7	41.5	36.2	28.6	17.2	2.1	14.4	3.0	251.7
小都市	335	64.2	39.7	40.0	37.9	29.9	17.9	0.6	19.1	4.2	253.4
町	134	66.4	44.8	37.3	35.8	33.6	14.2	0.7	16.4	5.2	254.5
〔性別〕											
男性	698	65.3	41.8	37.2	33.7	29.2	13.2	1.9	16.2	3.2	241.7
女性	858	69.7	43.6	46.9	39.6	33.3	21.7	1.2	13.5	3.6	273.1
〔年齢〕											
18～29歳	163	81.0	49.1	52.8	31.9	39.9	19.6	2.5	5.5	1.8	284.0
30～39歳	170	80.6	58.8	54.1	37.1	36.5	21.2	1.8	5.3	0.6	295.9
40～49歳	240	81.3	52.1	50.0	42.9	40.8	19.2	-	6.3	1.7	294.2
50～59歳	298	73.5	47.3	49.3	41.9	41.3	20.8	1.0	10.1	1.3	286.6
60～69歳	287	68.6	39.4	44.9	41.5	28.2	18.5	1.0	15.0	2.1	259.2
70歳以上	398	43.7	26.9	22.1	28.4	15.3	12.3	2.5	30.9	8.8	191.0

表 17-参考 インターネットによる人権侵害に関する人権問題

(複数回答)

	該 当 者 数	他人を誹謗中傷する情報が掲載されること	プライバシーに関する情報が掲載されること	ラインやツイッターなどによる交流が犯罪を誘発する場となっていること(注1)	他人に差別をしようとする気持ちが掲載されること	リベンジポルノ(元交際相手などの性的な画像などを、相手の同意を得ることなく、インターネットの掲示板などに公表する行為)が行われていること	捜査の対象となつていない未成年者の実名や顔写真が掲載されること	ネットポルノが存在していること	その他	特 に な い	わ か ら な い	計 (M. T.) %
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成 24 年 8 月 調 査	1,864	57.7	49.8	42.9	30.6	※	31.4	29.0	0.2	4.3	17.1	263.0
平成 29 年 10 月 調 査 (うち 20 歳 以 上)	1,737	62.7	53.2	48.9	39.6	32.4	32.0	29.9	0.2	3.2	15.1	317.0
平成 29 年 10 月 調 査	1,758	62.9	53.4	49.0	39.6	32.5	32.0	30.0	0.2	3.1	14.9	317.7

(注 1) 平成24年8月調査では、「出会い系サイト等犯罪を誘発する場となっていること」となっている。

(注 2) 平成29年10月調査までは、「あなたは、インターネットによる人権侵害に関し、現在、どのような問題が起きていると思いますか。この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。

(注 3) 平成29年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和 4 年 8 月調査との単純比較は行わない。

(ア) インターネット上の人権侵害の解決に必要なこと

(問 17 で「他人を誹謗中傷する情報が掲載されること」、「他人に差別をしようとする気持ちを起こさせたり、それを助長するような情報が掲載されること」、「SNS などによる交流が犯罪を誘発する場となっていること」、「捜査の対象となっている未成年者の実名や顔写真が掲載されること」、「プライバシーに関する情報が掲載されること」、「元交際相手の性的な画像を、相手の同意を得ることなく、SNS やインターネットの掲示板に公表するなどのリベンジポルノが存在すること」、「その他」と答えた者に)

問 18. インターネット上の誹謗中傷などの人権侵害の解決に向けて、国は、どのようなことに力を入れていけばよいと思いますか。(〇はいくつでも)

(上位 4 項目)
令和 4 年 8 月

- ・プロバイダーなどに対して、人権を侵害する違法な情報の削除を義務付ける法的規制をすること 63.9%
- ・プロバイダーなどに対して、人権を侵害する違法な情報の削除を含む対応を求めること 59.5%
- ・人権を侵害する違法な情報に対する監視・取締りを行うこと 58.0%
- ・インターネットにより人権侵害を受けた者のための相談所や電話相談窓口を充実させること 50.7%

(インターネット上での人権問題だと思ったことを挙げた者に、複数回答)
(%)

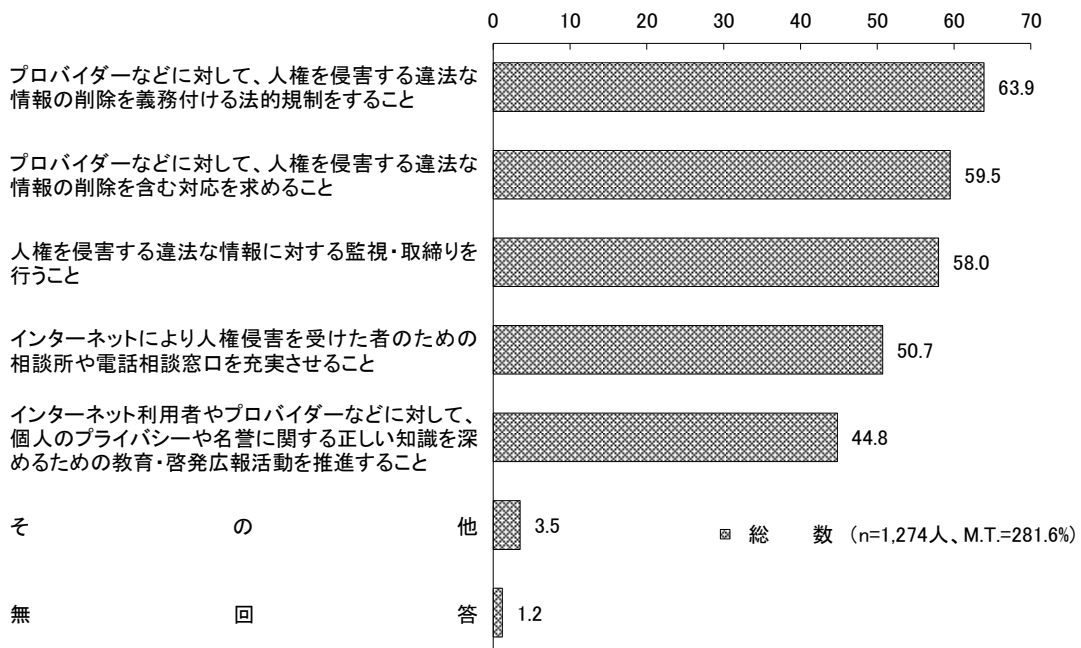


表 18 インターネット上の人権侵害の解決に必要なこと

(インターネット上での人権問題だと思ったことを挙げた者に、複数回答)

	該 当 者 数	プロバイダーなどの削除を義務付ける法的規制をすること	プロバイダーなどに対して、人権を侵害する違法な情報を含む対応を求め	人権を侵害する違法な情報に対する監視・取締りを行うこと	インターネットの相談所や電話相談窓口を充実させること	インターネット利用者やプロバイダーの正しい知識を深めるための教育・啓発広報活動を推進すること	その他	無 回 答	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,274	63.9	59.5	58.0	50.7	44.8	3.5	1.2	281.6
[都市規模]									
大都市	390	64.6	59.0	60.0	50.8	44.9	3.6	1.0	283.8
東京都	83	63.9	54.2	57.8	59.0	36.1	4.8	3.6	279.5
政令指定都市	307	64.8	60.3	60.6	48.5	47.2	3.3	0.3	285.0
中都市	522	63.0	59.4	55.2	47.9	44.6	3.3	1.3	274.7
小都市	257	63.8	60.3	59.9	57.6	45.5	3.5	1.6	292.2
町	105	65.7	60.0	60.0	47.6	43.8	3.8	-	281.0
[性]									
男性	563	59.5	57.0	56.8	50.3	40.9	5.2	0.9	270.5
女性	711	67.4	61.5	58.9	51.1	48.0	2.1	1.4	290.3
[年齢]									
18～29歳	151	62.9	60.9	51.7	48.3	43.0	4.6	-	271.5
30～39歳	160	60.0	63.1	56.3	45.0	44.4	5.6	-	274.4
40～49歳	221	65.6	62.9	59.7	52.0	44.8	4.1	-	289.1
50～59歳	264	67.4	63.3	58.3	52.3	49.6	2.7	0.8	294.3
60～69歳	238	69.7	59.7	63.0	50.0	45.4	3.4	1.3	292.4
70歳以上	240	55.8	48.8	56.3	53.8	40.4	1.7	4.2	260.8

表 18-参考 インターネットによる人権侵害の解決に必要なこと

(複数回答)

	該 当 者 数	違法な情報発信者に対する監視・取締りを強化すること	プロバイダーに対し情報の停止・削除を	インターネット利用者やプロバイダー等に対する正しい理解を深めるための教育・啓発広報活動を推進すること	インターネットの相談所や電話相談窓口を充実させること	その他	特 に な い	わ か ら な い	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
平成15年2月調査	2,059	50.4	40.6	34.9	23.1	0.4	2.3	27.1	178.7

(注1) 平成15年2月調査では、「あなたは、インターネットによる人権侵害を解決するために必要なことはどのようなことだと思いますか。この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。

(注2) 平成15年2月調査では、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和4年8月調査との単純比較は行わない。

(10) 新型コロナウイルス感染症に関する人権問題

問 19. あなたが、新型コロナウイルス感染症に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

(上位3項目)
令和4年8月

- ・ 感染者やその家族に対して、差別的な言動や不当な差別的取扱いが行われること 38.2%
- ・ 医療従事者などの社会や生活を支えるために必要不可欠な労働者やその家族に対して、差別的な言動や不利益な取扱いが行われること 35.8%
- ・ 集団感染が発生した施設や感染者が所属する団体に対して、誹謗中傷が行われること 26.7%
- ・ 特にない 31.1%

(複数回答)

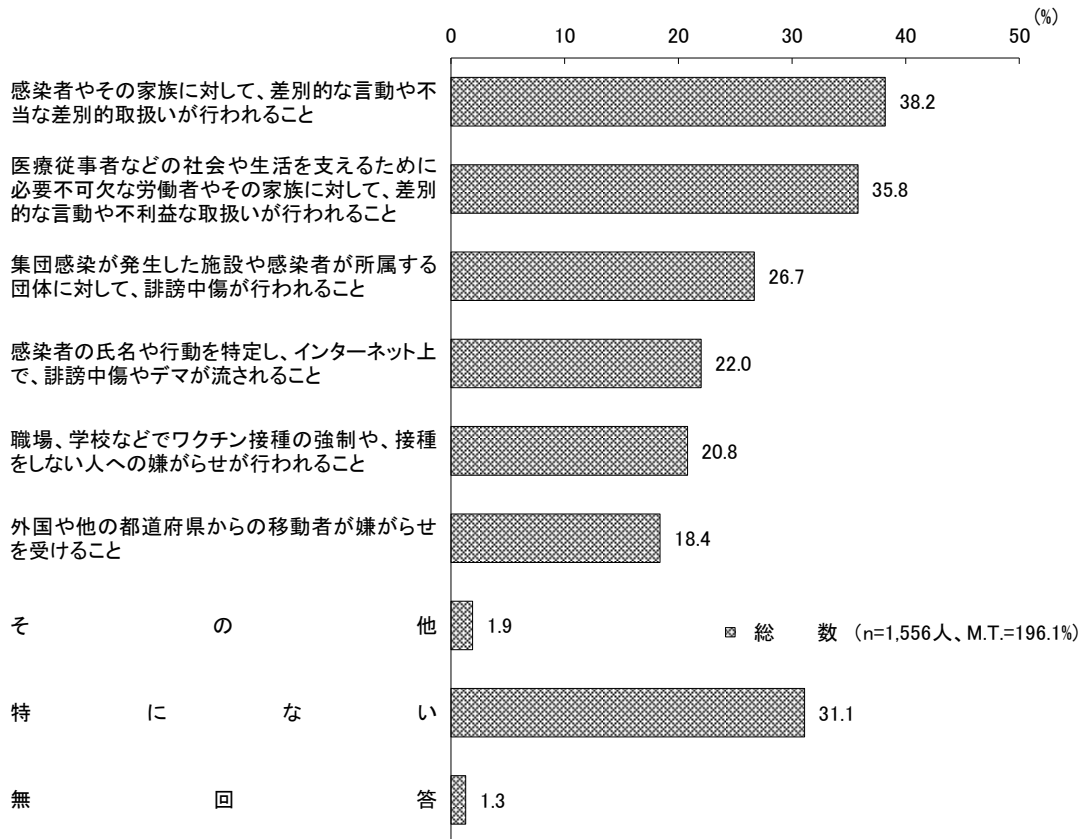


表 19 新型コロナウイルス感染症に関する人権問題

(複数回答)

	該 当 者 数	感染者やその家族に対して、差別的な言動や不当な差別的取扱いが行われること	医療従事者などの社会や生活を支えるために必要な言動や労働者やその家族に対して、差別的な言動や不利益な取扱いが行われること	集団感染が発生した施設や感染者が所属する団体に対して、誹謗中傷が行われること	感染者の氏名や行動を特定し、インターネット上で、誹謗中傷やデマが流されること	職場、学校などでワクチン接種の強制や、接種をしない人への嫌がらせが行われること	外国や他の都道府県からの移動者が嫌がらせを受けること	その他	特 に な い	無 回 答	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,556	38.2	35.8	26.7	22.0	20.8	18.4	1.9	31.1	1.3	196.1
〔都市規模〕											
大都市	455	34.1	38.2	26.8	22.0	25.1	23.5	1.5	32.1	2.0	205.3
東京都区部	90	46.7	43.3	34.4	34.4	31.1	33.3	3.3	28.9	1.1	256.7
政令指定都市	365	31.0	37.0	24.9	18.9	23.6	21.1	1.1	32.9	2.2	192.6
中都市	632	38.9	33.4	23.3	19.9	18.0	15.3	1.4	31.8	0.9	183.1
小都市	335	42.1	35.2	31.0	26.9	19.7	18.5	2.4	29.0	0.6	205.4
町	134	38.8	40.3	32.1	19.4	22.4	14.9	3.7	29.9	2.2	203.7
〔性〕											
男性	698	38.4	34.2	25.8	22.3	20.2	19.5	1.3	31.8	1.0	194.6
女性	858	38.0	37.1	27.5	21.7	21.3	17.5	2.3	30.5	1.5	197.4
〔年齢〕											
18～29歳	163	44.2	35.6	32.5	28.8	28.2	24.5	1.8	29.4	-	225.2
30～39歳	170	36.5	32.4	23.5	21.2	25.3	15.9	2.4	35.3	-	192.4
40～49歳	240	40.0	33.3	26.7	22.5	23.8	24.2	0.8	28.8	0.4	200.4
50～59歳	298	37.6	36.9	27.9	25.5	23.8	22.5	3.0	28.5	0.7	206.4
60～69歳	287	36.9	42.2	28.9	21.6	19.5	16.0	1.0	27.9	1.0	195.1
70歳以上	398	36.7	33.4	23.4	16.8	12.8	12.1	2.0	35.7	3.5	176.4

(11) ハンセン病患者・元患者やその家族に関する人権問題

問 20. あなたが、ハンセン病患者・元患者やその家族に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

(上位 6 項目)
令和 4 年 8 月

- ・ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むのが困難なこと 22.2%
- ・交際や結婚を反対されること 19.3%
- ・職場、学校などで嫌がらせやいじめを受けること 17.4%
- ・じろじろ見られたり、避けられたりすること 17.2%
- ・差別的な言葉を言われること 16.7%
- ・就職・職場で不利な扱いを受けること 16.3%

- ・特にない 55.5%

(複数回答)

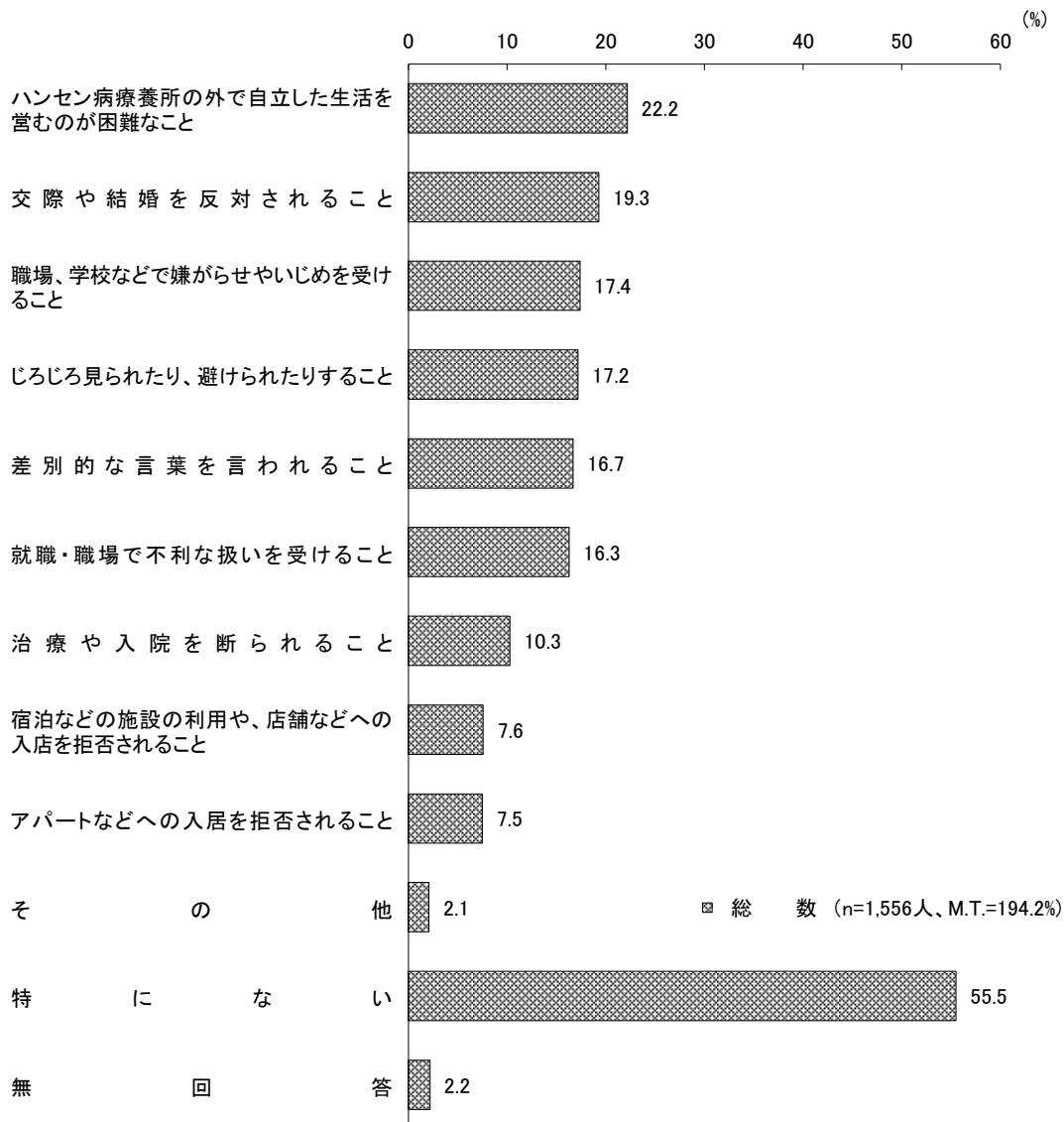


表 20 ハンセン病患者・元患者やその家族に関する人権問題

(複数回答)

	該 当 者 数	た	交	職	じ	差	就	治	宿	ア	そ	特	無	計 (M.T.)
		ハン セン 病 療 養 所 の 外 で 自 立 し た 生 活 を 営 む の が 困 難 な こ と	際 や 結 婚 を 反 対 さ れ る こ と	場、 学 校 な ど で 嫌 が ら せ や い じ め を 受 け る こ と	ろ じ ろ 見 ら れ た り 、 避 け ら れ る こ と	別 的 な 言 葉 を 言 わ れ る こ と	職 ・ 職 場 で 不 利 な 扱 い を 受 け る こ と	療 や 入 院 を 断 ら れ る こ と	泊 な ど の 施 設 の 利 用 や 、 店 舗 な ど へ の 入 店 を 拒 否 さ れ る こ と	パ ー ト な ど へ の 入 居 を 拒 否 さ れ る こ と	の 他	に な い	回 答	
総 〔 都 市 規 模 〕	1,556	22.2	19.3	17.4	17.2	16.7	16.3	10.3	7.6	7.5	2.1	55.5	2.2	194.2
大 都 市	455	20.7	21.3	18.2	18.7	18.7	18.9	11.9	9.2	8.8	2.0	54.1	2.0	204.4
東 京 都	90	22.2	23.3	21.1	14.4	21.1	21.1	16.7	11.1	11.1	2.2	53.3	2.2	220.0
政 令 指 定 都 市	365	20.3	20.8	17.5	19.7	18.1	18.4	10.7	8.8	8.2	1.9	54.2	1.9	200.5
中 都 市	632	21.2	16.0	15.5	14.1	15.3	13.4	8.5	5.7	5.2	2.1	58.4	2.4	177.8
小 都 市	335	25.4	22.4	19.1	19.7	16.1	17.9	11.3	9.0	9.9	2.7	50.1	3.0	206.6
町 〔 性 〕	134	24.6	20.1	19.4	20.1	17.9	16.4	11.2	7.5	7.5	0.7	59.7	-	205.2
男 性	698	19.9	16.3	16.6	15.3	15.9	16.6	9.0	7.4	7.2	1.6	57.6	1.7	185.2
女 性	858	24.1	21.7	18.1	18.6	17.4	16.0	11.4	7.7	7.7	2.4	53.7	2.6	201.4
〔 年 齢 〕														
18 ～ 29 歳	163	16.6	12.9	16.6	12.3	14.1	14.1	12.3	8.6	8.6	3.1	66.9	0.6	186.5
30 ～ 39 歳	170	14.7	12.9	12.4	10.6	12.9	12.9	7.6	4.1	5.9	0.6	69.4	1.2	165.3
40 ～ 49 歳	240	21.7	15.8	17.9	17.1	19.2	13.3	9.6	4.6	2.9	0.4	57.1	1.3	180.8
50 ～ 59 歳	298	21.5	24.2	14.8	18.5	18.1	17.4	10.7	8.7	7.4	4.0	54.7	2.0	202.0
60 ～ 69 歳	287	29.3	24.0	20.9	22.6	20.2	20.9	11.5	10.5	10.1	2.8	47.4	2.1	222.3
70 歳 以 上	398	23.6	19.6	19.1	17.1	14.3	16.1	10.1	7.5	8.5	1.3	50.3	4.0	191.5

表 20-参考 ハンセン病患者等に関する人権問題

(複数回答)

	該 当 者 数	営	差	結	就	じ	職	宿	治	ア	そ	特	わ	計 (M.T.)
		ハン セン 病 療 養 所 の 外 で 自 立 し た 生 活 を 営 む の が 困 難 な こ と	別 的 な 言 動 を さ れ る こ と	婚 問 題 で 周 圍 の 反 対 を 受 け る こ と	職 ・ 職 場 で 不 利 な 扱 い を 受 け る こ と	ろ じ ろ 見 ら れ た り 、 避 け ら れ る こ と	場、 学 校 等 で 嫌 が ら せ や い じ め を 受 け る こ と	泊 施 設、 店 舗 等 へ の 入 店 や 施 設 利 用 を 拒 否 さ れ る こ と	療 や 入 院 を 断 ら れ る こ と	パ ー ト 等 へ の 入 居 を 拒 否 さ れ る こ と	の 他	に な い	か ら な い	
平 成 24 年 8 月 調 査	1,864	32.1	22.3	25.1	21.1	24.1	16.3	12.1	13.6	10.2	0.1	12.2	27.3	216.4
平 成 29 年 10 月 調 査 (う ち 20 歳 以 上)	1,737	31.9	28.7	28.0	26.8	26.4	24.2	12.3	11.9	11.5	0.2	9.9	24.4	236.0
平 成 29 年 10 月 調 査	1,758	31.7	29.0	28.2	27.0	26.3	24.4	12.2	12.0	11.5	0.2	9.9	24.2	236.5

(注1) 平成29年10月調査までは、「あなたは、ハンセン病患者・回復者やその家族に関し、現在、どのような人権問題が起きていますか。この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。

(注2) 平成29年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和4年8月調査との単純比較は行わない。

3 人権問題の解決のための方策について

(1) 人権問題の解決に必要なこと

問 21. あなたは、人権問題の解決に向けて、国は、どのようなことに力を入れていけばよいと思いますか。(〇はいくつでも)

(上位4項目)
令和4年8月

- ・ 学校内外の人権教育を充実する 57.6%
- ・ 人権意識を高め、人権への理解を深めてもらうための啓発広報活動を推進する 46.9%
- ・ 人権が侵害された被害者の救済・支援を充実する 44.2%
- ・ 犯罪の取締りを強化する 41.9%

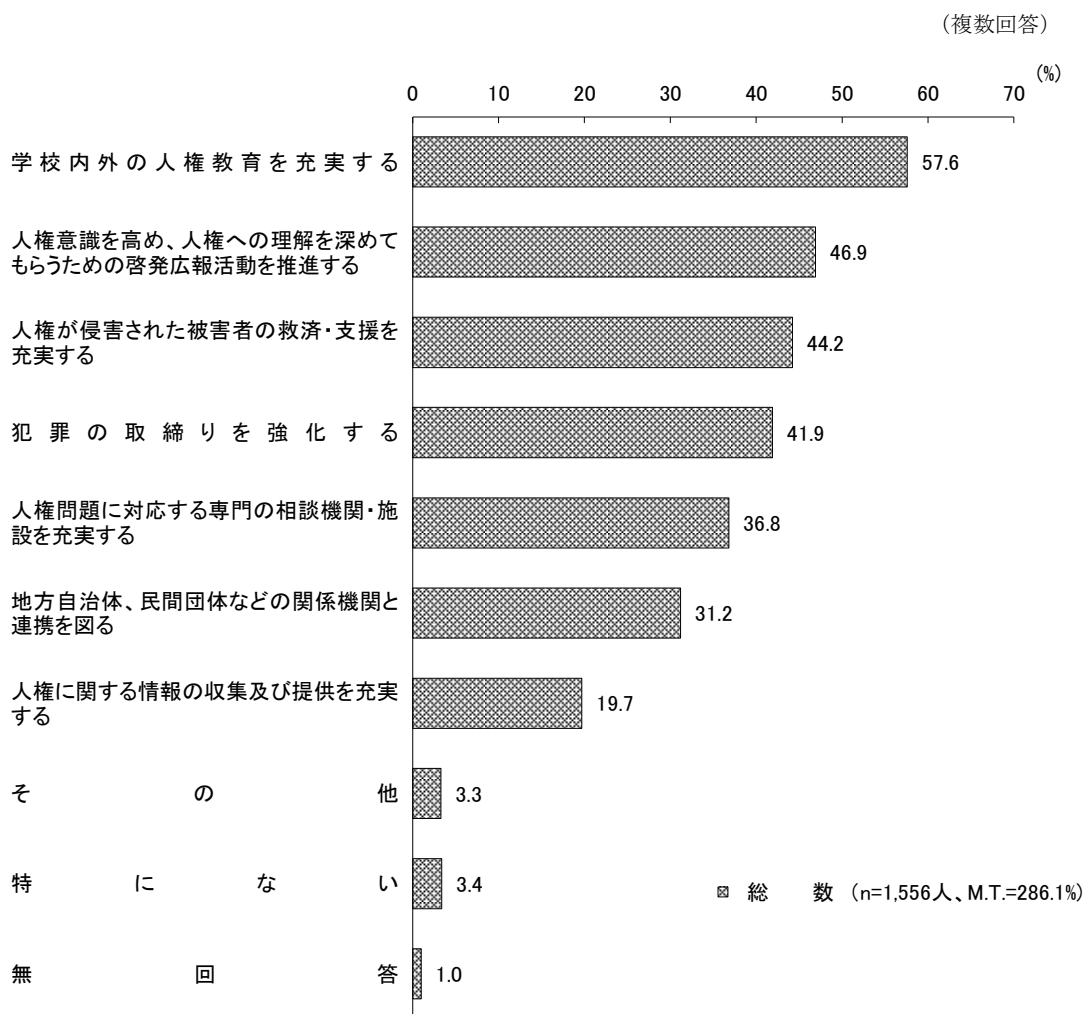


表 21 人権問題の解決に必要なこと

(複数回答)

	該 当 者 数	学 校 内 外 の 人 権 教 育 を 充 実 す る	啓 発 活 動 を 推 進 す る	人 権 意 識 を 高 め 、 人 権 へ の 理 解 を 深 め 、 啓 発 活 動 を 推 進 す る	人 権 が 侵 害 さ れ た 被 害 者 の 救 済 ・ 支 援 を 充 実 す る	犯 罪 の 取 締 り を 強 化 す る	人 権 問 題 に 対 応 す る 専 門 の 相 談 機 関 ・ 施 設 を 充 実 す る	地 方 自 治 体 、 民 間 団 体 な ど の 関 係 機 関 と 連 携 を 図 る	人 権 に 関 す る 情 報 の 収 集 及 び 提 供 を 充 実 す る	そ の 他	特 に な い	無 回 答	計 (M.T.)
	人 数	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,556	57.6	46.9	44.2	41.9	36.8	31.2	19.7	3.3	3.4	1.0	286.1	
[都市規模]													
大都市	455	61.3	48.6	51.0	42.2	39.8	31.9	23.1	2.9	2.6	0.7	304.0	
東京都区部	90	58.9	54.4	54.4	46.7	42.2	35.6	24.4	3.3	2.2	2.2	324.4	
政令指定都市	365	61.9	47.1	50.1	41.1	39.2	31.0	22.7	2.7	2.7	0.3	298.9	
中都市	632	54.7	44.6	41.1	40.8	35.4	30.7	19.8	3.6	3.3	1.1	275.3	
小都市	335	58.8	51.0	43.0	42.4	33.7	29.3	17.0	3.3	4.5	1.2	284.2	
町	134	56.0	41.8	38.8	44.8	41.0	36.6	14.2	3.0	3.7	0.7	280.6	
[性別]													
男性	698	55.0	52.6	41.3	42.6	34.2	29.4	22.1	3.7	3.7	0.7	285.2	
女性	858	59.8	42.3	46.6	41.4	38.9	32.8	17.7	2.9	3.1	1.2	286.7	
[年齢]													
18～29歳	163	58.3	39.3	46.0	55.8	31.3	23.3	20.9	3.1	3.7	-	281.6	
30～39歳	170	70.0	37.1	40.6	53.5	34.1	29.4	28.8	5.3	2.4	-	301.2	
40～49歳	240	57.5	40.4	45.8	53.8	34.2	31.3	21.7	4.2	2.5	-	291.3	
50～59歳	298	62.1	52.3	50.0	42.6	40.9	33.6	20.1	3.4	2.0	0.7	307.7	
60～69歳	287	59.6	50.5	46.7	37.6	40.4	30.3	19.2	2.4	2.4	0.3	289.5	
70歳以上	398	47.5	51.5	37.9	26.6	36.2	34.2	14.1	2.5	6.0	3.0	259.5	

表 21-参考 人権課題の解決のための方策について

(複数回答)

	該 当 者 数	学 校 内 外 の 人 権 教 育 を 充 実 す る	支 援 を 充 実 す る	人 権 が 侵 害 さ れ た 被 害 者 の 救 済 ・ 支 援 を 充 実 す る	人 権 意 識 を 高 め 、 人 権 へ の 理 解 を 深 め 、 啓 発 活 動 を 推 進 す る	地 方 自 治 体 、 民 間 団 体 等 の 関 係 機 関 と 連 携 を 図 る	犯 罪 の 取 締 り を 強 化 す る	人 権 問 題 に 対 応 す る 専 門 の 相 談 機 関 ・ 施 設 を 充 実 す る	人 権 に 関 す る 情 報 の 収 集 及 び 提 供 を 充 実 す る	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	計 (M.T.)
	人 数	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成24年8月調査	1,864	55.3	42.8	36.2	38.5	35.7	32.5	29.8	20.4	0.6	2.5	5.8	300.1
平成29年10月調査 (うち20歳以上)	1,737	59.6	43.9	43.3	38.6	32.7	32.9	27.1	24.1	0.9	2.0	5.1	310.3
平成29年10月調査	1,758	59.8	44.0	43.1	38.6	33.0	32.8	27.0	24.2	1.0	2.0	5.0	310.6

(注1) 平成29年10月調査までは、「あなたは、国は、人権課題の解決に向けて、どのようなことに力を入れていけばよいと思いますか。この中からいくつかあげてください。」と聞いている。

(注2) 平成29年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和4年8月調査との単純比較は行わない。

(2) 効果的な啓発広報活動について

問 22. あなたは、人権尊重意識が人々の間に広く深く浸透するためには、国がどのような方法で啓発広報活動を行うことが効果的だと思いますか。(〇はいくつでも)

- ・ テレビ・ラジオ
- ・ SNS を含むインターネット
- ・ 新聞・雑誌

(上位3項目)
 令和4年8月
 67.5%
 49.5%
 32.9%

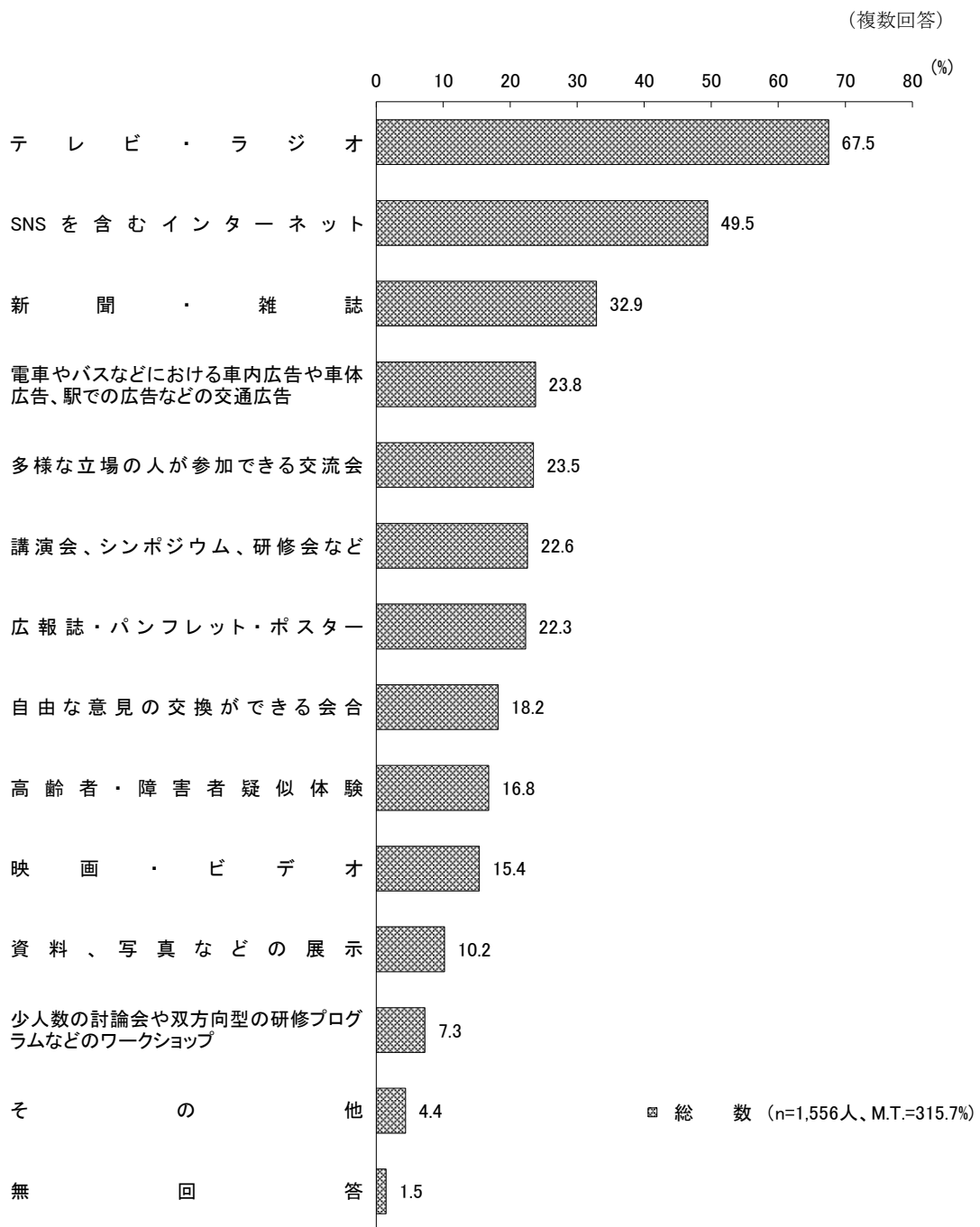


表22 効果的な啓発広報活動について

		(複数回答)														
総数	該当者数	テレビ	SNSを含むインターネット	新聞・雑誌	広電 告の 駅での バス など にお ける 交通 広告 や車 体	多 様 な 立 場 の 人 が 参 加 で き る 交 流 会	講 演 会 、 シ ン ポ ジ ウ ム 、 研 修 会 な ど	広 報 誌 ・ パ ン フ レ ッ ト ・ ポ ス タ ー	自 由 な 意 見 の 交 換 が で き る 会 合	高 齢 者 ・ 障 害 者 疑 似 体 験	映 画 ・ ビ デ オ	資 料 、 写 真 な ど の 展 示	少 人 数 の 討 論 会 や 双 方 向 型 の 研 修 プ ロ グ ラ ム	そ の 他	無 回 答	計 (M.T.) %
総数	1,556	67.5	49.5	32.9	23.8	23.5	22.6	22.3	18.2	16.8	15.4	10.2	7.3	4.4	1.5	315.7
大	455	70.3	55.8	35.6	33.8	24.2	22.2	24.4	17.4	17.4	16.7	9.7	8.4	5.3	0.9	342.0
都	90	72.2	58.9	41.1	45.6	30.0	31.1	26.7	25.6	14.4	14.4	11.1	13.3	7.8	1.1	393.3
東	365	69.9	55.1	34.2	31.0	22.7	20.0	23.8	15.3	18.1	17.3	9.3	7.1	4.7	0.8	329.3
京	632	64.1	48.7	28.5	20.7	21.2	21.8	19.8	17.6	14.9	15.3	9.5	6.6	3.8	1.9	294.5
政	335	68.7	43.3	34.6	17.0	26.9	23.9	23.9	19.7	20.3	15.8	10.7	6.9	4.2	1.8	317.6
中	134	70.9	47.0	40.3	21.6	23.1	23.9	23.1	20.1	14.9	10.4	13.4	8.2	4.5	0.7	322.4
小	698	64.5	48.3	33.2	19.8	23.4	25.2	22.3	18.5	13.0	11.5	11.7	7.3	4.9	1.0	304.6
町	858	69.9	50.5	32.6	27.2	23.5	20.4	22.3	17.9	19.8	18.6	8.9	7.3	4.0	1.9	324.8
性	163	61.3	78.5	22.1	33.1	21.5	12.9	16.0	16.6	22.1	24.5	9.8	9.2	6.7	0.6	335.0
男	170	68.2	72.9	21.2	27.1	15.3	8.8	15.9	9.4	15.9	23.5	5.3	5.3	7.6	0.6	297.1
女	240	70.4	66.3	24.6	25.8	20.8	13.8	18.3	15.8	15.4	16.7	7.9	5.4	3.3	0.4	305.0
年	298	72.5	58.1	32.2	22.8	22.1	22.1	22.5	18.5	18.1	15.8	10.4	7.0	5.4	0.7	328.2
18	287	73.5	41.5	39.7	21.6	28.6	28.2	25.4	20.9	18.8	12.5	12.9	8.7	4.2	0.3	336.9
29	398	59.8	16.8	43.0	19.8	26.6	33.9	27.6	21.9	13.3	9.3	11.6	7.8	2.0	4.3	297.7
30																
39																
40																
49																
59																
60																
69																
70																
歳																
以上																

表22-参考 効果的な啓発広報活動について

(複数回答)

調査年	調査対象者数	テレビ・ラジオを利用した啓発(注1)広報	インターネットを利用した啓発(注2)広報	新聞・雑誌を利用した啓発(注3)広報	講演会、シンポジウム、(研修会(注4)等)	広報紙・パンフレット・ポスター	自由な意見の交換ができる会合	映画・ビデオを利用した啓発(注5)広報	高齢者・障害者等との交流会	交通広告(電車で車やバス等の車内広告や駅での広告等)	高齢者・障害者疑似体験	展示会(資料、写真(注6)等)	ワークショップ(参加者の研修による少人数)	その他	特徴	わかりやすい	計(M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成15年2月調査	2,059	70.4	13.6	46.3	31.8	28.8	26.6	15.9	19.2	※	14.5	6.7	9.7	0.9	1.1	5.6	291.1
平成19年6月調査	1,766	69.8	18.3	47.0	32.6	32.4	28.1	19.3	19.7	※	15.1	7.4	10.4	0.7	2.2	4.4	307.3
平成24年8月調査	1,864	71.1	28.1	44.9	30.0	29.1	24.8	18.8	17.5	19.6	14.6	11.2	11.4	1.3	2.5	5.1	330.1
平成29年10月調査(うち20歳以上)	1,737	70.2	41.4	41.6	31.8	26.8	24.2	22.0	18.8	17.7	15.5	13.1	11.9	1.7	2.5	3.9	343.1
平成29年10月調査	1,758	70.3	41.9	41.8	31.7	26.8	24.3	22.0	19.1	17.9	15.6	13.2	11.9	1.7	2.5	3.8	344.5

(注1) 平成19年6月調査までは、「テレビ・ラジオ」となっている。
 (注2) 平成19年6月調査までは、「インターネット・Eメール(メールマガジン等)」となっている。
 (注3) 平成19年6月調査までは、「新聞・雑誌・週刊誌」となっている。
 (注4) 平成19年6月調査までは、「講演会や研修会」となっている。
 (注5) 平成19年6月調査までは、「映画・ビデオ」となっている。
 (注6) 平成19年6月調査までは、「展示会」となっている。
 (注7) 平成19年6月調査までは、「ワークショップ(専門家を交えた少人数の討論会)」となっている。
 (注8) 平成19年6月調査までは、「あなたは、人権啓発を推進するためには、国民に対してどのような啓発広報活動が効果的だと思いますか。この中からいくつかもあげてください。」と聞いている。
 (注9) 平成29年10月調査までは、「あなたは、人権啓発を推進するためには、国民に対してどのような方法による啓発広報活動が効果的だと思いますか。この中からいくつかもあげてください。」と聞いている。
 (注10) 平成29年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和4年8月調査との単純比較は行わない。

人権擁護に関する世論調査

令和4年8月

(n=1,556 (郵送：n=1,058、インターネット：n=498))

人権擁護全般についておうかがいします

この下の問1からお答えください

問1. あなたは、基本的人権は侵すことのできない永久の権利として、憲法で保障されていることを知っていますか。(〇は1つ)

- (85.6) 1. 知っている
(13.2) 2. 知らない
(1.2) 無回答

問2. 新聞、テレビ、インターネットなどで「人権が侵害された」というニュースが報道されることがありますが、あなたは、ここ5～6年の間に、日本で、人権が侵害されるようなことについて、どのように変わってきたと思いますか。(〇は1つ)

- (3.9) 1. 少なくなってきた
(17.9) 2. どちらかといえば少なくなってきた
(37.5) 3. あまり変わらない
(29.7) 4. どちらかといえば多くなってきた
(9.3) 5. 多くなってきた
(1.7) 無回答

問3. あなたは、今までに、ご自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。(〇は1つ)

- (27.8) 1. ある
(71.0) 2. ない
(1.2) 無回答

1と答えた方は
問4へ

次のページの問5に進んでください

問3で「1.ある」と答えた方への質問

問4. ご自分の人権が侵害されたと思ったのは、どのような場合ですか。(〇はいくつでも)

(n=432)

- (54.4) 1. あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口
(22.9) 2. 名誉・信用のき損、侮辱
(10.2) 3. 警察官などの公務員からの不当な取扱い
(11.3) 4. 社会的地位、慣習などにより、本来義務のないことをやらされたり、権利の行使を妨害されたりしたなどの強要、暴力や強迫
(13.4) 5. 悪臭・騒音などの公害
(15.3) 6. 人種・信条・性別・社会的身分などによる差別待遇
(6.9) 7. 地域社会での嫌がらせ
(18.1) 8. 学校でのいじめ
(30.1) 9. 職場での嫌がらせ
(17.1) 10. 使用者による時間外労働の強制などの不当な待遇
(2.5) 11. 社会福祉施設などでの施設職員からの不当な取扱い
(18.8) 12. プライバシーの侵害
(16.0) 13. セクシュアル・ハラスメント
(7.2) 14. 配偶者やパートナーからの暴力などのドメスティック・バイオレンス
(3.7) 15. 児童虐待
(4.4) 16. その他(具体的に→) _____
(0.2) 無回答 (M. T. =252.5)

次のページの問5に進んでください

ここからは全員の方がお答えください

問5. あなたは、人権を侵害された場合にどのように対応すると思いますか。(〇はいくつでも)

- (26.0) 1. 黙って我慢する
- (33.1) 2. 相手に抗議する
- (64.8) 3. 身近な人に相談する
- (17.1) 4. 弁護士に相談する
- (11.2) 5. 法務局・人権擁護委員に相談する
- (6.4) 6. 法務局・人権擁護委員以外の公的機関に相談する
- (18.4) 7. 民間の相談窓口相談する
- (1.9) 8. その他 (具体的に→) _____
- (0.8) 無回答 (M. T. =179.7)

ここからは、個別の人権問題に関する意識についておうかがいします

問6. あなたが、日本における人権問題について、関心があるのはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

- (42.5) 1. 女性
- (43.1) 2. 子ども
- (30.1) 3. 高齢者
- (50.8) 4. 障害者
- (17.0) 5. 部落差別・同和問題
- (9.6) 6. アイヌの人々
- (16.7) 7. 外国人
- (27.1) 8. HIV や肝炎、新型コロナウイルス感染症などの感染者・医療従事者やその家族
- (10.5) 9. ハンセン病患者・元患者やその家族
- (14.8) 10. 刑を終えて出所した人やその家族
- (23.3) 11. 犯罪被害者やその家族
- (53.0) 12. インターネット上の誹謗中傷などの人権侵害
- (17.9) 13. 北朝鮮当局によって拉致された被害者やその家族
- (10.0) 14. ホームレス
- (19.3) 15. LGBTQ などの性的マイノリティ
- (13.0) 16. 性的サービスや労働の強要などの人身取引
- (32.6) 17. 風評に基づく偏見や差別など災害に伴う人権侵害
- (1.9) 18. その他 (具体的に→) _____
- (5.4) 19. 特にない
- (0.8) 無回答 (M. T. =439.1)

問7. あなたが、女性に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

- (47.0) 1. 「家事は女性」など男女の固定的な役割分担意識に基づく差別的取扱いを受けること
- (10.9) 2. 「令夫人」、「婦人」、「未亡人」、「家内」のように女性だけに用いられる言葉が使われること
- (39.0) 3. 女性が管理職になりにくいなど職場において差別待遇を受けること
- (42.0) 4. セクシュアル・ハラスメント
- (31.6) 5. 配偶者やパートナーからの暴力などのドメスティック・バイオレンス
- (13.3) 6. 売春・買春
- (8.1) 7. アダルトビデオなどに出演したことで被害を受けること
- (1.7) 8. その他 (具体的に→) _____
- (18.0) 9. 特にない
- (1.8) 無回答 (M. T. =213.4)

問8. あなたが、子どもに関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

- (65.2) 1. いじめを受けること
- (34.8) 2. 体罰を受けること
- (53.9) 3. 虐待を受けること
- (56.0) 4. いじめ、体罰や虐待について、周りの人が気がついていないのに何もしないこと
- (31.4) 5. 学校や就職先の選択などに関する子どもの意見について、大人がその意見を無視すること
- (23.7) 6. 児童買春・児童ポルノなどの対象となること
- (1.5) 7. その他 (具体的に→) _____
- (12.0) 8. 特にない
- (1.3) 無回答 (M. T. =279.9)

右のページの 問9 に進んでください

問9. あなたが、高齢者に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。(○はいくつでも)

- (28.4) 1. 働く能力を発揮する機会が少ないこと
- (17.8) 2. 差別的な言葉を言われること
- (44.7) 3. 悪徳商法、特殊詐欺の被害が多いこと
- (22.2) 4. アパートなどへの入居を拒否されること
- (22.0) 5. 家庭内での看護や介護において嫌がらせや虐待を受けること
- (33.6) 6. 病院での看護や介護施設において劣悪な処遇や虐待を受けること
- (31.7) 7. 高齢者が邪魔者扱いされること
- (14.9) 8. 高齢者の意見や行動が尊重されないこと
- (27.9) 9. 経済的に自立が困難なこと
- (0.7) 10. その他 (具体的に→) _____
- (13.5) 11. 特にない
- (1.2) 無回答 (M. T. =258.5)

問10. あなたが、障害者に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。(○はいくつでも)

- (43.3) 1. 職場、学校などで嫌がらせやいじめを受けること
- (19.0) 2. 交際や結婚を反対されること
- (38.2) 3. 就職・職場で不利な扱いを受けること
- (38.9) 4. 差別的な言葉を言われること
- (8.8) 5. 悪徳商法の被害が多いこと
- (12.5) 6. アパートなどへの入居を拒否されること
- (13.2) 7. 宿泊施設や公共交通機関の利用、店舗などへの入店を拒否されること
- (14.9) 8. スポーツ・文化活動・地域活動に気軽に参加できないこと
- (40.7) 9. じろじろ見られたり、避けられたりすること
- (1.4) 10. その他 (具体的に→) _____
- (18.4) 11. 特にない
- (1.9) 無回答 (M. T. =251.3)

問11. あなたが、部落差別・同和問題について、初めて知ったきっかけは何ですか。(○は1つ)

- (16.3) 1. 祖父母、父母、兄弟などの家族から聞いた
- (1.2) 2. 親戚の人から聞いた
- (1.5) 3. 近所の人から聞いた
- (3.7) 4. 職場の人から聞いた
- (2.6) 5. 友人から聞いた
- (27.8) 6. 学校の授業で教わった
- (15.5) 7. テレビ・ラジオ・新聞・本で知った
- (3.1) 8. インターネットで知った
- (2.7) 9. 部落差別・同和問題に関する集会や研修会で知った
- (1.7) 10. 都道府県や市区町村の広報誌や冊子などで知った
- (10.4) 11. 部落差別・同和問題は知っているがきっかけは覚えていない
- (1.1) 12. その他 (具体的に→) _____
- (10.6) 13. 部落差別・同和問題を知らない
- (1.7) 無回答

次のページの問14に進んでください

問11で「1. 祖父母、父母、兄弟などの家族から聞いた」、「2. 親戚の人から聞いた」、「3. 近所の人から聞いた」、「4. 職場の人から聞いた」、「5. 友人から聞いた」、「6. 学校の授業で教わった」、「7. テレビ・ラジオ・新聞・本で知った」、「8. インターネットで知った」、「9. 部落差別・同和問題に関する集会や研修会で知った」、「10. 都道府県や市区町村の広報誌や冊子などで知った」、「11. 部落差別・同和問題は知っているがきっかけは覚えていない」、「12. その他」と答えた方への質問

問12. 部落差別・同和問題に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。(○はいくつでも)

(n=1,364)

- (40.4) 1. 交際や結婚を反対されること
- (27.5) 2. 就職・職場で不利な扱いを受けること
- (32.3) 3. 差別的な言葉を言われること
- (12.5) 4. 差別的な落書きや貼り紙などをされること
- (24.3) 5. 身元調査をされること
- (14.9) 6. インターネットを利用して差別的な情報が掲載されること
- (12.0) 7. 同和問題を口実に企業や官公庁などに不当な要求をするえせ同和行為が行われること
- (1.6) 8. その他 (具体的に→) _____
- (24.3) 9. 特にない
- (5.5) 無回答 (M. T. =195.2)

次のページの問13に進んでください

問 11 で「1. 祖父母、父母、兄弟などの家族から聞いた」、「2. 親戚の人から聞いた」、「3. 近所の人から聞いた」、「4. 職場の人から聞いた」、「5. 友人から聞いた」、「6. 学校の授業で教わった」、「7. テレビ・ラジオ・新聞・本で知った」、「8. インターネットで知った」、「9. 部落差別・同和問題に関する集会や研修会で知った」、「10. 都道府県や市区町村の広報誌や冊子などで知った」、「11. 部落差別・同和問題は知っているがきっかけは覚えていない」、「12. その他」と答えた方への質問

問 13. 現在もなお、部落差別・同和問題が存在するのは、どのような理由からだと思えますか。(〇はいくつでも)

- (n=1, 364)
- (43. 8) 1. 部落差別・同和問題の知識がなかったり、無関心だったりする人がいるから
 - (25. 9) 2. 落書きやインターネット上などで差別意識を助長する人がいるから
 - (27. 6) 3. これまでの教育や啓発が十分でなかったから
 - (60. 9) 4. 昔からある偏見や差別意識を、そのまま受け入れてしまう人が多いから
 - (8. 3) 5. 地域社会や家庭において話題となるから
 - (14. 2) 6. 同和地区の住民が行政から優遇されていると思う人が多いから
 - (13. 2) 7. 同和問題を口実に企業や官公庁などに不当な要求をするえせ同和行為などにより「同和は怖い問題である」と思うから
 - (2. 6) 8. その他 (具体的に→) _____
 - (4. 2) 9. 部落差別・同和問題はもはや存在しない
 - (7. 0) 無回答 (M. T. =207. 8)

ここからは全員の方がお答えください

問 14. あなたが、日本に居住している外国人に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

- (19. 1) 1. 職場、学校などで嫌がらせやいじめを受けること
- (12. 3) 2. 交際や結婚を反対されること
- (22. 1) 3. 就職・職場で不利な扱いを受けること
- (19. 5) 4. 差別的な言葉を言われること
- (12. 5) 5. アパートなどへの入居を拒否されること
- (5. 1) 6. 宿泊などの施設の利用や、店舗などへの入店を拒否されること
- (27. 8) 7. 風習や習慣などの違いが受け入れられないこと
- (18. 8) 8. じろじろ見られたり、避けられたりすること
- (2. 2) 9. その他 (具体的に→) _____
- (38. 3) 10. 特にない
- (1. 5) 無回答 (M. T. =179. 2)

問 15. 特定の民族や国籍の人々を排斥する不当な差別的言動が、一般に「ヘイトスピーチ」と呼ばれています。あなたは、このようなヘイトスピーチについて、見聞きしたことはありますか。(〇はいくつでも)

- (13. 7) 1. デモや集会、街宣活動などで直接見たり聞いたりしたことがある
- (15. 4) 2. インターネット上の書き込みを直接見たことがある
- (56. 2) 3. テレビ・ラジオや新聞、インターネットなどの報道で見たり聞いたりしたことがある
- (3. 3) 4. ポスターや冊子などで見たことがある
- (4. 2) 5. 家族、友人などから聞いたことがある
- (1. 1) 6. その他 (具体的に→) _____
- (29. 4) 7. 見聞きしたことがない
- (1. 3) 無回答

(M. T. =124. 7)

7と答えた方、無回答は問 17 へ

問 15 で「1. デモや集会、街宣活動などで直接見たり聞いたりしたことがある」、「2. インターネット上の書き込みを直接見たことがある」、「3. テレビ・ラジオや新聞、インターネットなどの報道で見たり聞いたりしたことがある」、「4. ポスターや冊子などで見たことがある」、「5. 家族、友人などから聞いたことがある」、「6. その他」と答えた方への質問

問 16. ヘイトスピーチについて、見聞きしてどのように思いましたか。(〇はいくつでも)

- (n=1, 078)
- (53. 6) 1. 不愉快で許せないと思った
 - (44. 0) 2. 日本に対する印象が悪くなると思った
 - (8. 3) 3. 自分には関係ないと思った
 - (9. 1) 4. ヘイトスピーチをされる側に問題があると思った
 - (9. 8) 5. 「表現の自由」の範囲内のものと思った
 - (5. 8) 6. その他 (具体的に→) _____
 - (3. 2) 7. 何も思わなかった
 - (2. 3) 無回答 (M. T. =136. 1)

右のページの 問 17 に進んでください

ここからは全員の方がお答えください

問 17. あなたが、インターネットに関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

- (67. 7) 1. 他人を誹謗中傷する情報が掲載されること
- (42. 8) 2. 他人に差別をしようとする気持ちを起こさせたり、それを助長するような情報が掲載されること
- (37. 0) 3. SNS などによる交流が犯罪を誘発する場となっていること
- (17. 9) 4. 捜査の対象となっている未成年者の実名や顔写真が掲載されること
- (42. 5) 5. プライバシーに関する情報が掲載されること
- (31. 5) 6. 元交際相手の性的な画像を、相手の同意を得ることなく、SNS やインターネットの掲示板に公表するなどのリベンジポルノが存在すること
- (1. 5) 7. その他

(具体的に→) _____

1 又は 2 又は 3 又は 4
又は 5 又は 6 又は 7 と
答えた方は問 18 へ

- (14. 7) 8. 特にない
- (3. 4) 無回答 (M. T. =259. 0)

次のページの 問 19 に進んでください

問 17 で「1. 他人を誹謗中傷する情報が掲載されること」、「2. 他人に差別をしようとする気持ちを起こさせたり、それを助長するような情報が掲載されること」、「3. SNS などによる交流が犯罪を誘発する場となっていること」、「4. 捜査の対象となっている未成年者の実名や顔写真が掲載されること」、「5. プライバシーに関する情報が掲載されること」、「6. 元交際相手の性的な画像を、相手の同意を得ることなく、SNS やインターネットの掲示板に公表するなどのリベンジポルノが存在すること」、「7. その他」と答えた方への質問

問 18. インターネット上の誹謗中傷などの人権侵害の解決に向けて、国は、どのようなことに力を入れていけばよいと思いますか。(〇はいくつでも)

(n=1, 274)

- (50. 7) 1. インターネットにより人権侵害を受けた者のための相談所や電話相談窓口を充実させること
- (44. 8) 2. インターネット利用者やプロバイダーなどに対して、個人のプライバシーや名誉に関する正しい知識を深めるための教育・啓発広報活動を推進すること
- (59. 5) 3. プロバイダーなどに対して、人権を侵害する違法な情報の削除を含む対応を求めること
- (63. 9) 4. プロバイダーなどに対して、人権を侵害する違法な情報の削除を義務付ける法的規制をすること
- (58. 0) 5. 人権を侵害する違法な情報に対する監視・取締りを行うこと
- (3. 5) 6. その他 (具体的に→) _____
- (1. 2) 無回答 (M. T. =281. 6)

次のページの 問 19 に進んでください

ここからは全員の方がお答えください

問 19. あなたが、新型コロナウイルス感染症に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。

(〇はいくつでも)

- (38. 2) 1. 感染者やその家族に対して、差別的な言動や不当な差別的取扱いが行われること
- (35. 8) 2. 医療従事者などの社会や生活を支えるために必要不可欠な労働者やその家族に対して、差別的な言動や不利益な取扱いが行われること
- (26. 7) 3. 集団感染が発生した施設や感染者が所属する団体に対して、誹謗中傷が行われること
- (22. 0) 4. 感染者の氏名や行動を特定し、インターネット上で、誹謗中傷やデマが流されること
- (18. 4) 5. 外国や他の都道府県からの移動者が嫌がらせを受けること
- (20. 8) 6. 職場、学校などでワクチン接種の強制や、接種をしない人への嫌がらせが行われること
- (1. 9) 7. その他 (具体的に→) _____
- (31. 1) 8. 特にない
- (1. 3) 無回答 (M. T. =196. 1)

問 20. あなたが、ハンセン病患者・元患者やその家族に関し、体験したことや、身の回りで見聞きしたことで、人権問題だと思ったことはどのようなことですか。

(〇はいくつでも)

- (17. 4) 1. 職場、学校などで嫌がらせやいじめを受けること
- (19. 3) 2. 交際や結婚を反対されること
- (16. 3) 3. 就職・職場で不利な扱いを受けること
- (10. 3) 4. 治療や入院を断られること
- (22. 2) 5. ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むのが困難なこと
- (16. 7) 6. 差別的な言葉を言われること
- (7. 5) 7. アパートなどへの入居を拒否されること
- (7. 6) 8. 宿泊などの施設の利用や、店舗などへの入店を拒否されること
- (17. 2) 9. じろじろ見られたり、避けられたりすること
- (2. 1) 10. その他 (具体的に→) _____
- (55. 5) 11. 特にない
- (2. 2) 無回答 (M. T. =194. 2)

**ここからは、人権問題の解決のための方策について
おうかがいします**

問 21. あなたは、人権問題の解決に向けて、国は、どのようなことに力を入れていけばよいと思いますか。

(〇はいくつでも)

- (46. 9) 1. 人権意識を高め、人権への理解を深めてもらうための啓発広報活動を推進する
- (57. 6) 2. 学校内外の人権教育を充実する
- (36. 8) 3. 人権問題に対応する専門の相談機関・施設を充実する
- (44. 2) 4. 人権が侵害された被害者の救済・支援を充実する
- (41. 9) 5. 犯罪の取締りを強化する
- (19. 7) 6. 人権に関する情報の収集及び提供を充実する
- (31. 2) 7. 地方自治体、民間団体などの関係機関と連携を図る
- (3. 3) 8. その他 (具体的に→) _____
- (3. 4) 9. 特にない
- (1. 0) 無回答 (M. T. =286. 1)

問 22. あなたは、人権尊重意識が人々の間に広く深く浸透するためには、国がどのような方法で啓発広報活動を行うことが効果的であると思いますか。

(〇はいくつでも)

- (22. 6) 1. 講演会、シンポジウム、研修会など
- (10. 2) 2. 資料、写真などの展示
- (22. 3) 3. 広報誌・パンフレット・ポスター
- (67. 5) 4. テレビ・ラジオ
- (15. 4) 5. 映画・ビデオ
- (32. 9) 6. 新聞・雑誌
- (49. 5) 7. SNS を含むインターネット
- (23. 8) 8. 電車やバスなどにおける車内広告や車体広告、駅での広告などの交通広告
- (7. 3) 9. 少人数の討論会や双方向型の研修プログラムなどのワークショップ
- (16. 8) 10. 高齢者・障害者疑似体験
- (23. 5) 11. 多様な立場の人が参加できる交流会
- (18. 2) 12. 自由な意見の交換ができる会合
- (4. 4) 13. その他 (具体的に→) _____
- (1. 5) 無回答 (M. T. =315. 7)

右のページの F1 に進んでください

ご回答を統計的に分析するために、あなたご自身のこと
をおうかがいします

今後の調査実施の参考とするため、ここからは今回の
調査についておうかがいします

ここからは全員の方がお答えください

問A. 今回の調査の答えやすさはどうでしたか。(○は1つ)

F1. 差し支えなければ、あなたの性別をお答えください。
(○は1つ)

(44.9) 1. 男性 (55.1) 2. 女性

(44.2) 1. 答えやすかった
(16.1) 2. 答えにくかった
(38.9) 3. どちらともいえない
(0.8) 無回答

F2. あなたのお年は満でいくつですか。年齢をお書きく
ださい。

歳

問B. 今回の調査の分量はどうでしたか。(○は1つ)

(1.6) 18～19歳 (6.8) 40～44歳 (9.9) 65～69歳
(3.5) 20～24歳 (8.6) 45～49歳 (9.8) 70～74歳
(5.4) 25～29歳 (10.0) 50～54歳 (8.3) 75～79歳
(4.7) 30～34歳 (9.1) 55～59歳 (7.5) 80歳以上
(6.2) 35～39歳 (8.5) 60～64歳

(3.7) 1. 少ないと感じた
(70.0) 2. 適当と感じた
(25.3) 3. 多いと感じた
(1.1) 無回答

F3. あなたのお仕事についておうかがいします。あなたは、
この中のどれに当たりますか。どれに当てはまるかわ
からない場合には、「8.」に○をつけ、「その他」の欄に
できるだけ具体的にお書きください。(○は1つ)

問C. 今回の調査への回答に要した時間は、およそどれ
くらいでしたか。(○は1つ)

(36.4) 1. 役員を含む、正規の職員・従業員
(15.9) 2. 期間従業員、契約社員、派遣社員を
含む、非正規の職員・従業員
(7.1) 3. 自分で、または共同で事業を営んでいる
自営業主、自由業
(2.4) 4. 家族従業者・家族が営んでいる事業を
手伝っている者
(16.3) 5. 主婦・主夫
(2.8) 6. 学生
(17.0) 7. 無職
(1.5) 8. その他

(38.5) 1. 15分未満
(47.8) 2. 15～30分程度
(13.0) 3. 30分以上
(0.8) 無回答

※できるだけ具体的にお書きください。

問D. 今回の調査にご回答いただいたのは、どなた様
ですか。(○は1つ)

(97.4) 1. 郵便宛名のご本人様
(2.0) 2. ご本人様のご意見を代理の方が記入
(-) 3. 代理の方 (代理の方のご意見を記入)

※代理の方が記入された理由をお教えてください。

(0.6) 無回答

(0.6) 無回答